

転入・転出に関するアンケート調査

報 告 書

1. 調査概要	1
■ 転入者	1
■ 転出者	1
■ 転入者	3
■ 転出者	2
2. 集計結果	4
■ 転入者	24
(1)回答者について.....	24
(2)転入の理由について.....	33
(3)下野市について.....	346
(4)下野市の発展や市民の暮らしを豊かにするための意見、提案.....	423
■ 転出者	44
(1)回答者について.....	44
(2)転出の理由について.....	133
(3)下野市について.....	164
(4)下野市の発展や市民の暮らしを豊かにするための意見、提案.....	23
3. アンケート原票	43
■ 転入	49
■ 転出	43

1. 調査概要

■転入者

対象	平成 26 年度中に下野市に転入した市民 500 人
手法	郵送配布・郵送回収
配布数	500 通
回収数	168 通
回収率	33.6%
実施時期	平成 27 年 6 月

■転出者

対象	平成 26 年度中に下野市から転出した元市民 500 人
手法	郵送配布・郵送回収
配布数	500 通
回収数	161 通
回収率	32.2%
実施時期	平成 27 年 6 月

〈結果概要〉

■転入者

(1)回答者について

- 転入者の年齢は30代が最も多く、夫婦やファミリー世帯の転入が多くなっています。
- 転入後の居住予定については、4年未満が多い反面、30年以上とした定住のための転入も多くなっています。今後さらに定住を目的とした転入者を増やす取組が求められます。

(2)転入の理由について

- 転入のきっかけは仕事の都合が最も多くなっていますが、次いで、住宅や結婚の都合が多くなっており、住宅施策や結婚支援の推進により、転入者の増加が見込まれます。
- 住宅に関しては、転入前は民間借家の世帯が、転入後には持家（戸建）を所有しており、住宅ニーズが高いことが考えられます。
- 始めから下野市への転入を考えていた方よりも、他市町村との比較に結果、下野市に決めた方が多くなっており、要因としては本市の充実した居住環境が考えられます。

(3)下野市について

- 約8割の方が下野市に住んで「満足」、「どちらかといえば満足」と回答しています。
- その理由として、居住環境、自然環境、医療環境、交通環境の良さが挙げられています。
- 一方で不満だった点として、交通環境、買い物の不便等が挙げられています。

■転出者

(1)回答者について

- 20歳代の転出が最も多くなっており、世帯構成は就学前児童がいるファミリー世帯に次いで、一人世帯の転出が多くなっています。
- 転出前後の世帯構成について、結婚を機に転出される方が多くなっています。

(2)転出の理由について

- 下野市から転出したきっかけについて、「結婚のため」、「仕事の都合」と回答する割合が高くなっています。
- 転出後の住宅は、民間借家への転出が多く、今後、住宅取得のUターン者としても見込まれます。

(3)下野市について

- 9割を超える方が、下野市に住んで「満足」、「どちらかといえば満足」と回答しています。
- その理由として、居住環境、自然環境、医療環境、交通環境の良さが挙げられており、これらの地域資源を活用し、定住促進に向けた積極的なシティセールスが重要と考えられます。
- 一方で不満だった点として、交通環境、買い物の不便等が挙げられており、これらの解消に向けた取組も必要とされています。
- 約6割の方が、機会があればもう一度下野市に住みたいと回答しています。

2. 集計結果

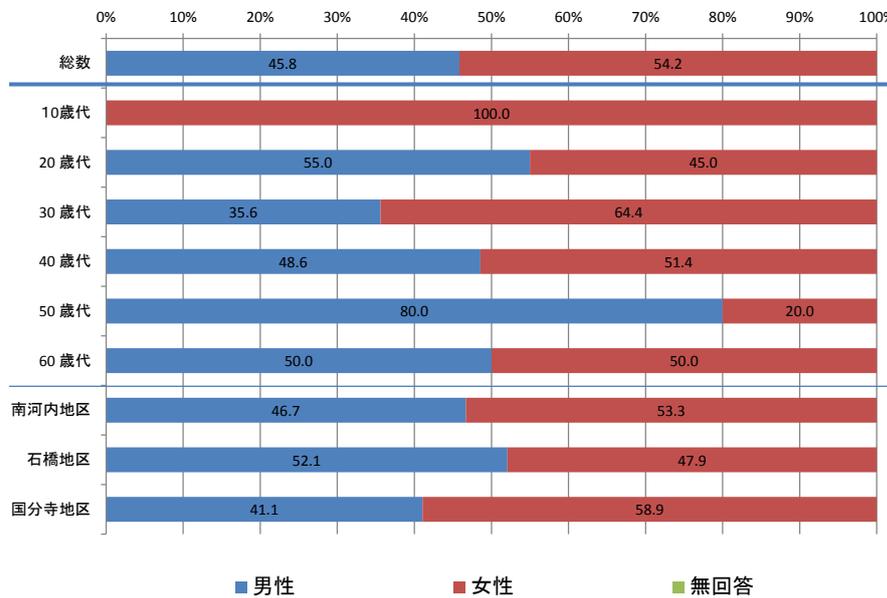
■ 転入者

(1) 回答者について

問1 性別

性別は、「男性」が45.8%、「女性」が54.2%となっています。

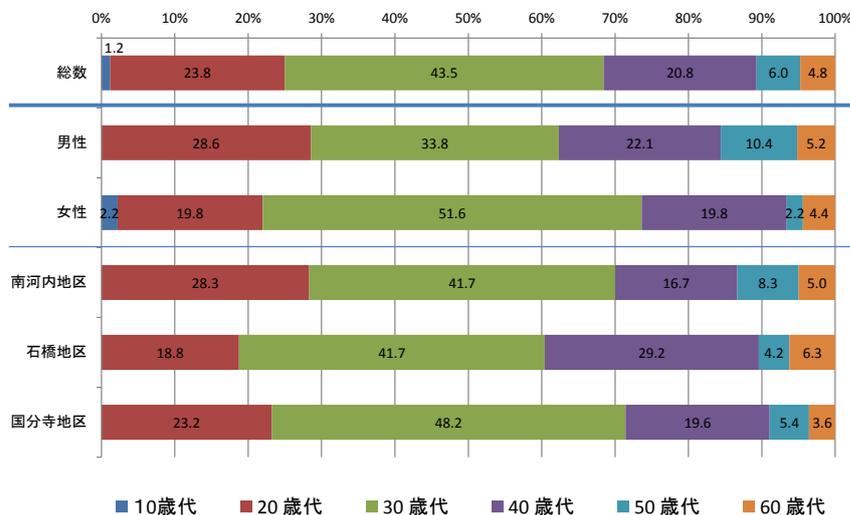
■ 性別 (N=168、単一回答)



問2 年齢

年齢は、「30歳代」が43.5%と最も高く、次いで「20歳代」が23.8%となっています。

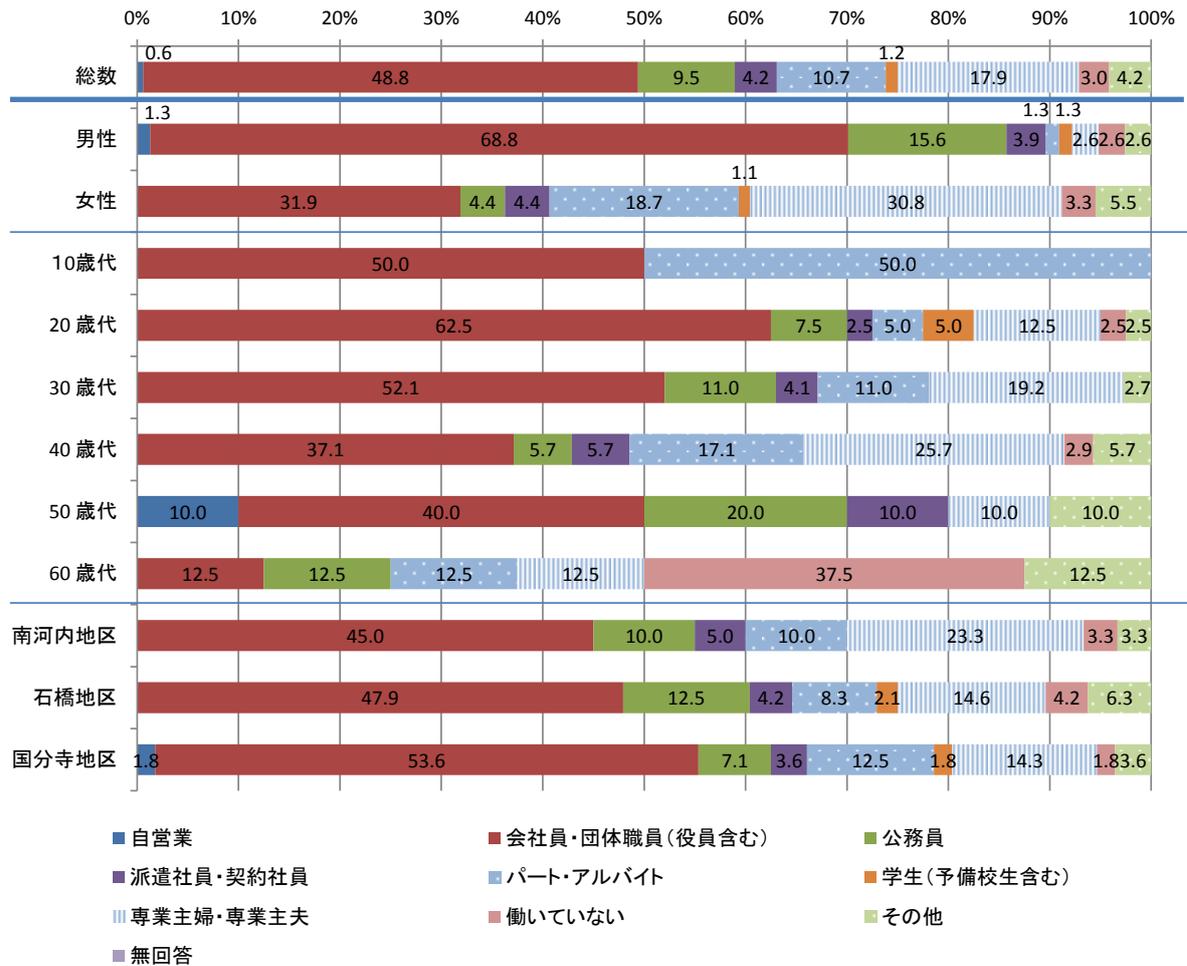
■ 年齢 (N=168、単一回答)



問3 職業

職業は「会社員・団体社員」が48.8%と最も高く、次いで「専業主婦・専業主夫」が17.9%となっています。

■職業 (N=168、単一回答)



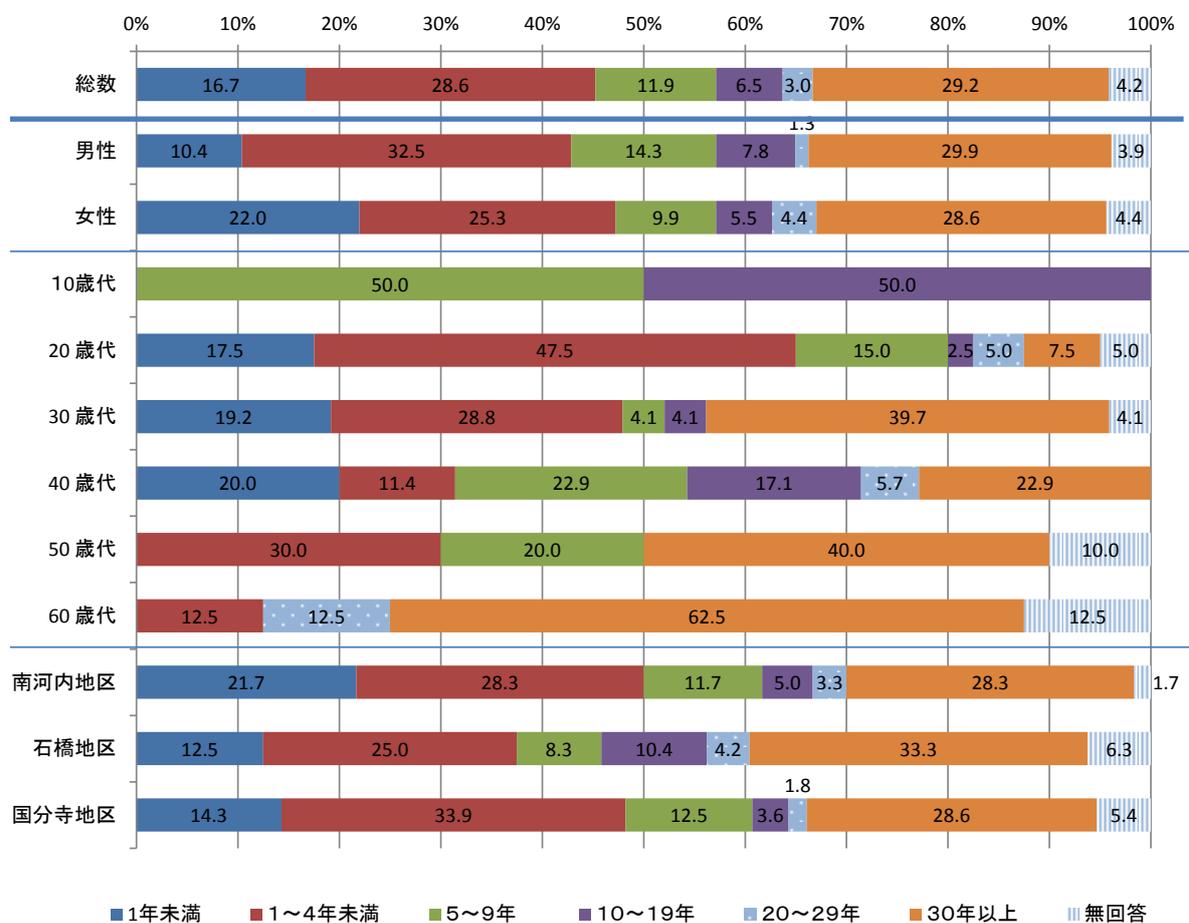
問4 下野市への予定居住年数

下野に住む予定年数は「1～4年未満」が28.6%と最も高く、次いで「30年以上」が29.2%となっています。

年齢別にみると、「30代」から「30年以上」が高くなっています。また、年齢が上がるにつれて「1年未満」、「1～4年未満」が低くなっています。

地区別にみると、「石橋地区」で4年未満が最も低くなっています。

■下野市への予定居住年数（N=168、単一回答）

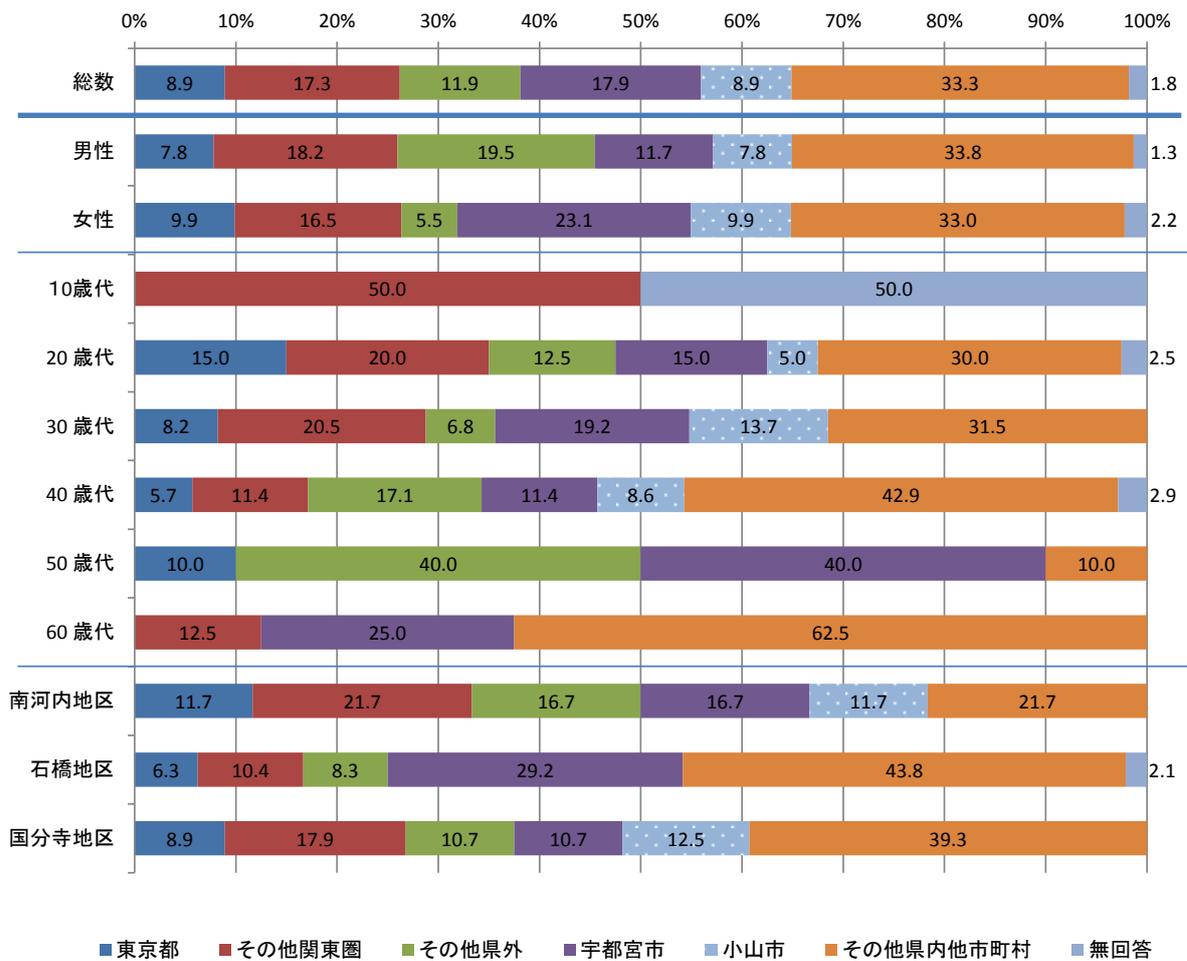


問5 転入前後の住所

転入前の住所は「その他県内各市町村」が33.3%と最も多く、次いで「宇都宮市」が17.9%となっています。「東京都」や「小山市」は8.9%となっています。

年齢別にみると、「50歳代」で、「宇都宮市」が67.5%と最も高くなっています。

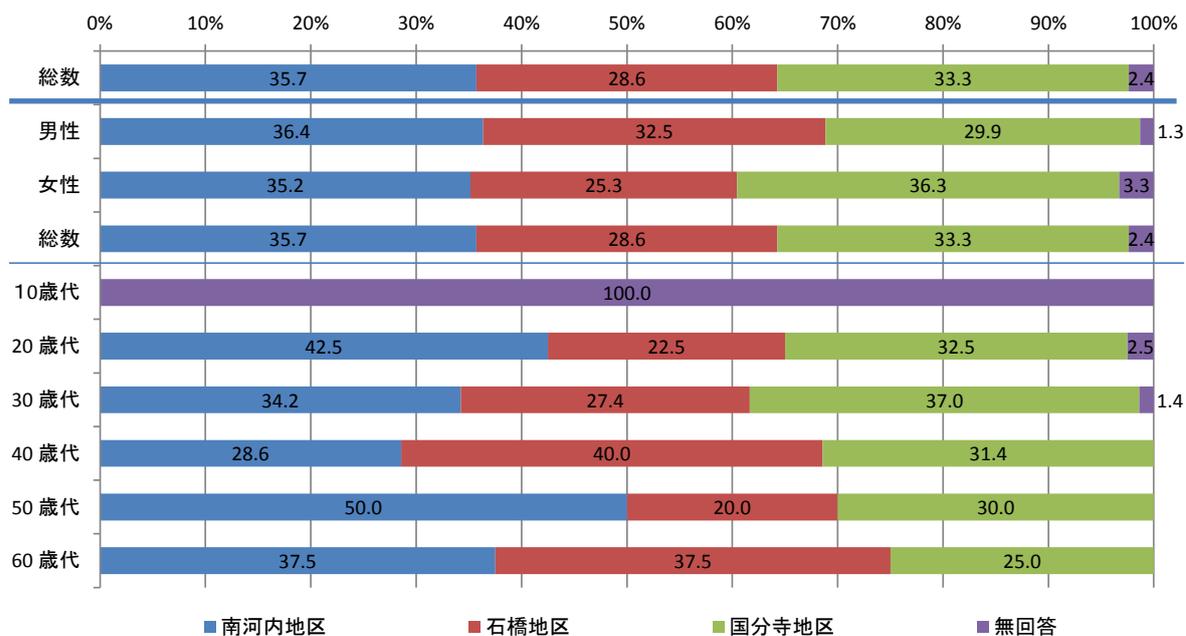
■転入前の住所（N=168、単一回答）



転入後の住所は、「南河内地区」が 35.7%、「石橋地区」が 28.6%、「国分寺地区」が 33.3%となっています。

年齢別にみると、「40 歳代」で「石橋地区」が 40.0%と最も高くなり、「50 歳代」で「南河内地区」が 50.0%と最も高くなっています。

■ 転入後の住所 (N=168、単一回答)



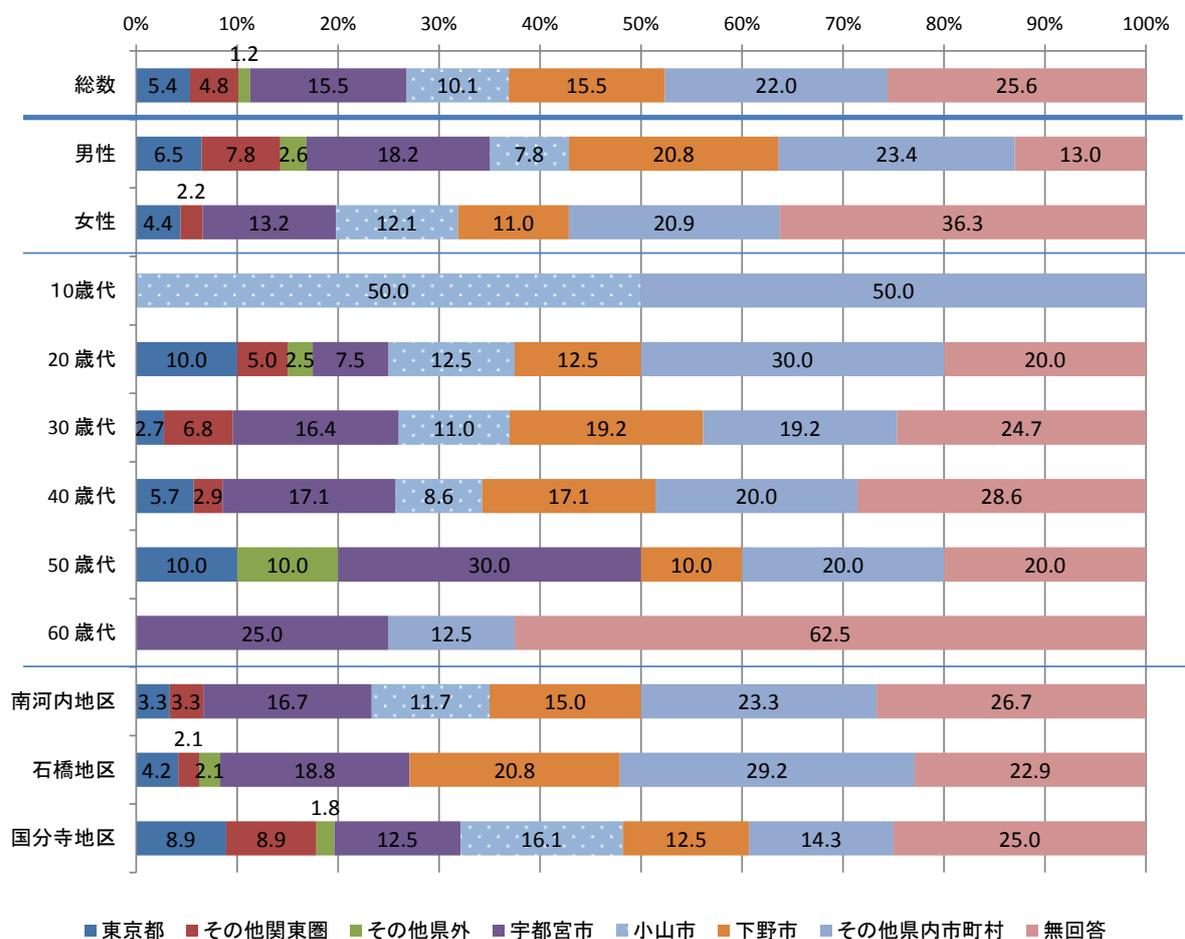
問6 勤務地・通学地

勤務地・通学地は「東京都」が5.4%、「下野市」、「宇都宮市」が15.5%、「小山市」が10.1%となっています。

年齢別にみると、「30歳代」で「下野市」の割合が19.2%と最も高くなっています。

地区別にみると、「石橋地区」で「下野市」が20.8%と他の地区と比べて最も高く、「国分寺地区」で最も低くなっています。

■勤務地・通学地 (N=168、単一回答)



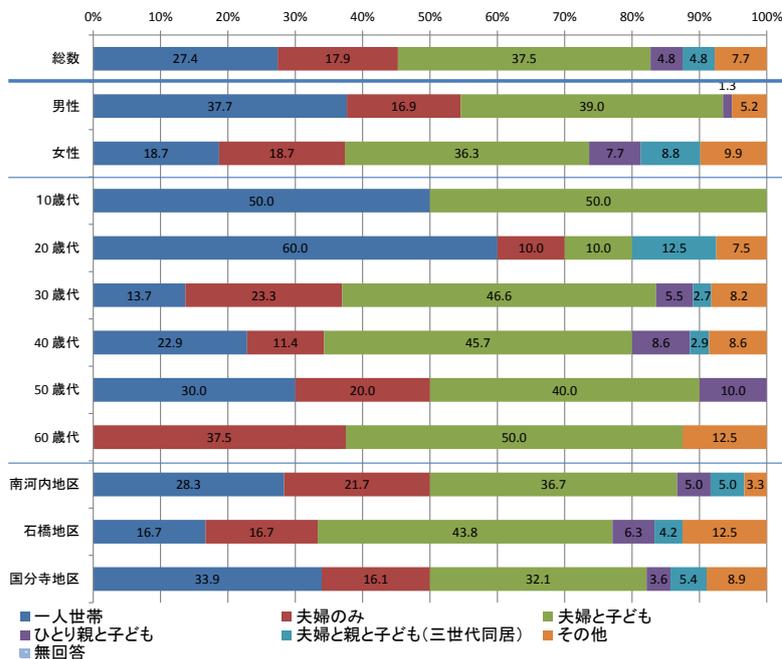
問7 転入前後の世帯構成

転入前後の世帯構成は、転入前後で「一人世帯」の割合が低くなり、「夫婦のみ」、「夫婦と親と子ども」の割合が高くなっています。

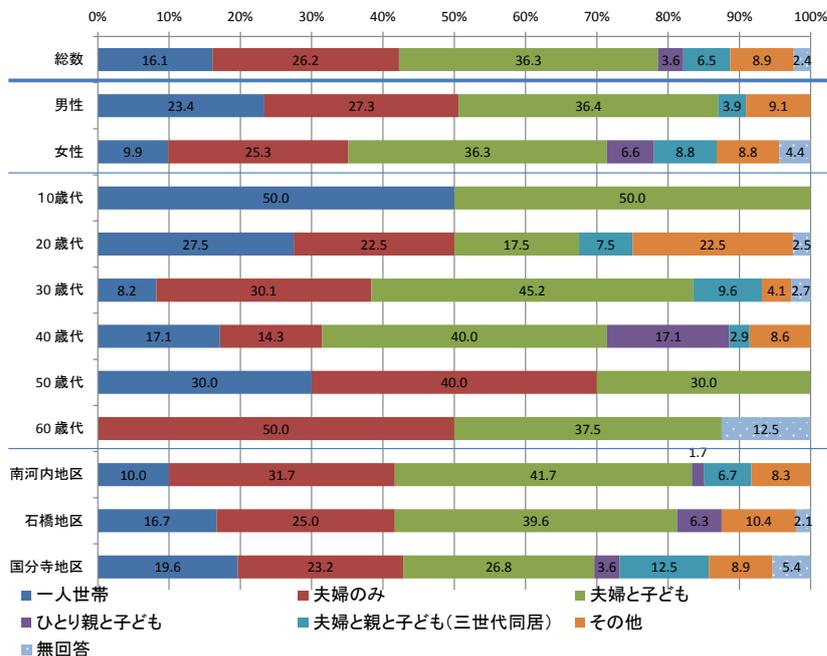
年齢別にみると、特に「20歳代」で「一人世帯」の割合が低くなり、子どもと同居する割合が高くなっています。

地区別にみると、「南河内地区」、「国分寺地区」で「一人世帯」の割合が低くなっています。

■ 転入前の世帯構成 (N=168、単一回答)



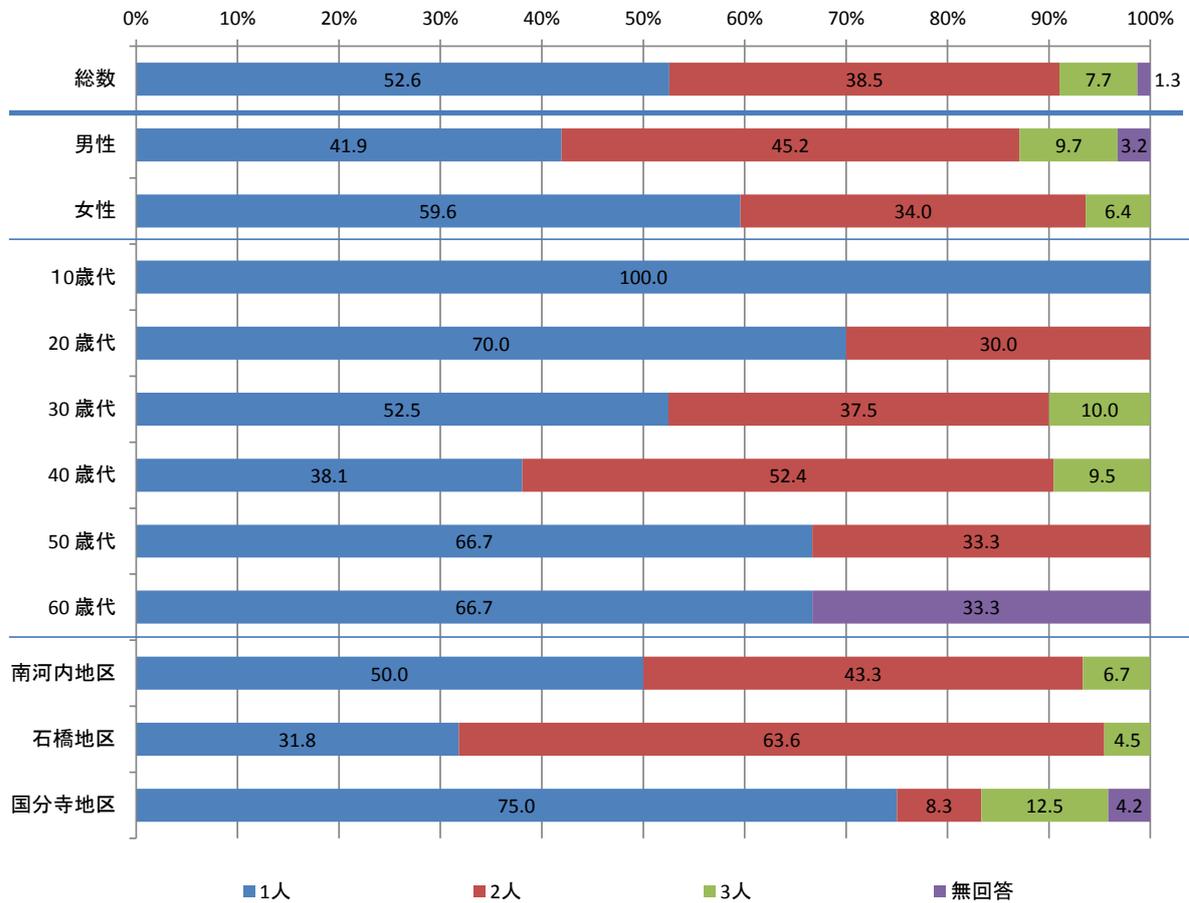
■ 転入後の世帯構成 (N=168、単一回答)



問 8-1 子どもの人数

子どもの人数は、「1人」が52.6%と最も高く、次いで「2人」が38.5%となっています。

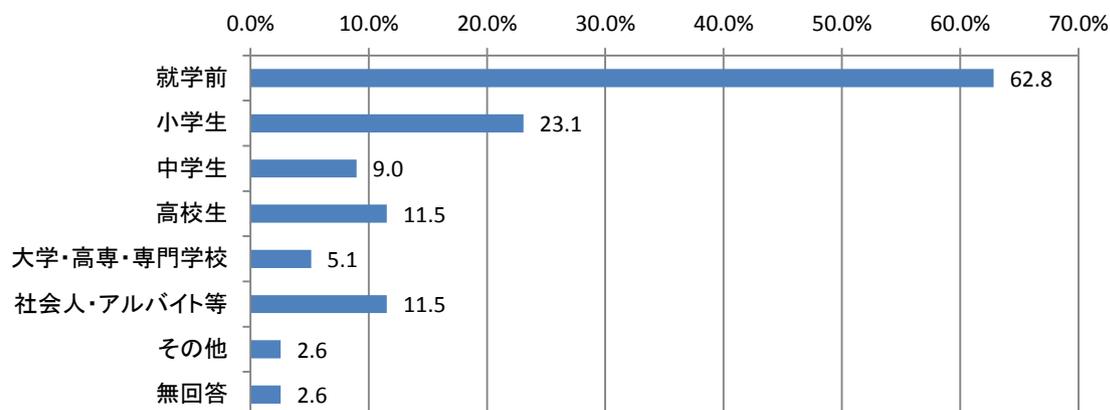
■子どもの人数 (N=78、自由回答)



問 8-2 子どもについて

子どもについて、「就学前」が62.8%と最も高く、次いで「小学生」が23.1%となっています。

■子どもについて (N=78、複数回答)



	総数	就学前	小学生	中学生	高校生	専門学校	大学・高専	アルバイト等	社会人・ア	その他	無回答
総数	78	49	18	7	9	4	9	2	2	2	
	100.0%	62.8%	23.1%	9.0%	11.5%	5.1%	11.5%	2.6%	2.6%		
男性	31	19	6	4	3	2	4	1	1		
	100.0%	61.3%	19.4%	12.9%	9.7%	6.5%	12.9%	3.2%	3.2%		
女性	47	30	12	3	6	2	5	1	1		
	100.0%	63.8%	25.5%	6.4%	12.8%	4.3%	10.6%	2.1%	2.1%		
10 歳代	1	0	0	0	0	0	0	0	1		
	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%		
20 歳代	10	9	1	0	1	0	1	0	0		
	100.0%	90.0%	10.0%	0.0%	10.0%	0.0%	10.0%	0.0%	0.0%		
30 歳代	40	36	10	1	1	0	0	2	0		
	100.0%	90.0%	25.0%	2.5%	2.5%	0.0%	0.0%	5.0%	0.0%		
40 歳代	21	4	7	6	7	3	3	0	0		
	100.0%	19.0%	33.3%	28.6%	33.3%	14.3%	14.3%	0.0%	0.0%		
50 歳代	3	0	0	0	0	1	3	0	0		
	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	33.3%	100.0%	0.0%	0.0%		
60 歳代	3	0	0	0	0	0	2	0	1		
	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	66.7%	0.0%	33.3%		
南河内地区	30	21	10	1	1	1	2	0	0		
	100.0%	70.0%	33.3%	3.3%	3.3%	3.3%	6.7%	0.0%	0.0%		
石橋地区	22	13	4	3	6	2	3	1	0		
	100.0%	59.1%	18.2%	13.6%	27.3%	9.1%	13.6%	4.5%	0.0%		
国分寺地区	24	14	4	3	2	1	4	0	1		
	100.0%	58.3%	16.7%	12.5%	8.3%	4.2%	16.7%	0.0%	4.2%		

(2)転入の理由について

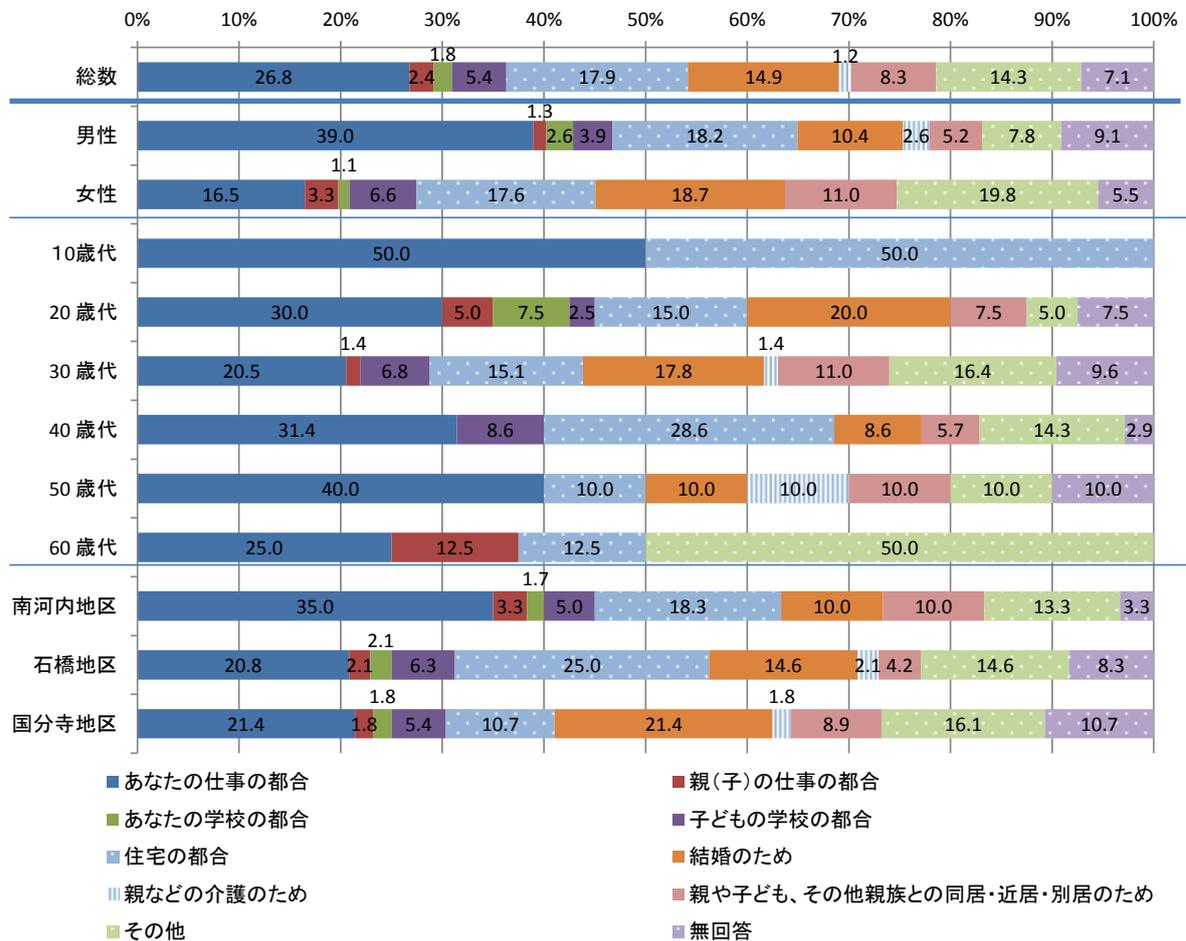
問9 下野市に転入したきっかけ

転入することになったきっかけは、「あなたの仕事の都合」が26.8%と最も高く、次いで「住宅の都合」が17.9%となっています。

年齢別にみると、特に「40歳代」で「住宅の都合」が高くなっています。

地区別にみると、「南河内地区」で「あなたの仕事の都合」が35.0%と最も高くなっています。また、「石橋地区」で「住宅の都合」が25.0%と最も高くなっています。

■下野市に転入したきっかけ (N=168、単一回答)



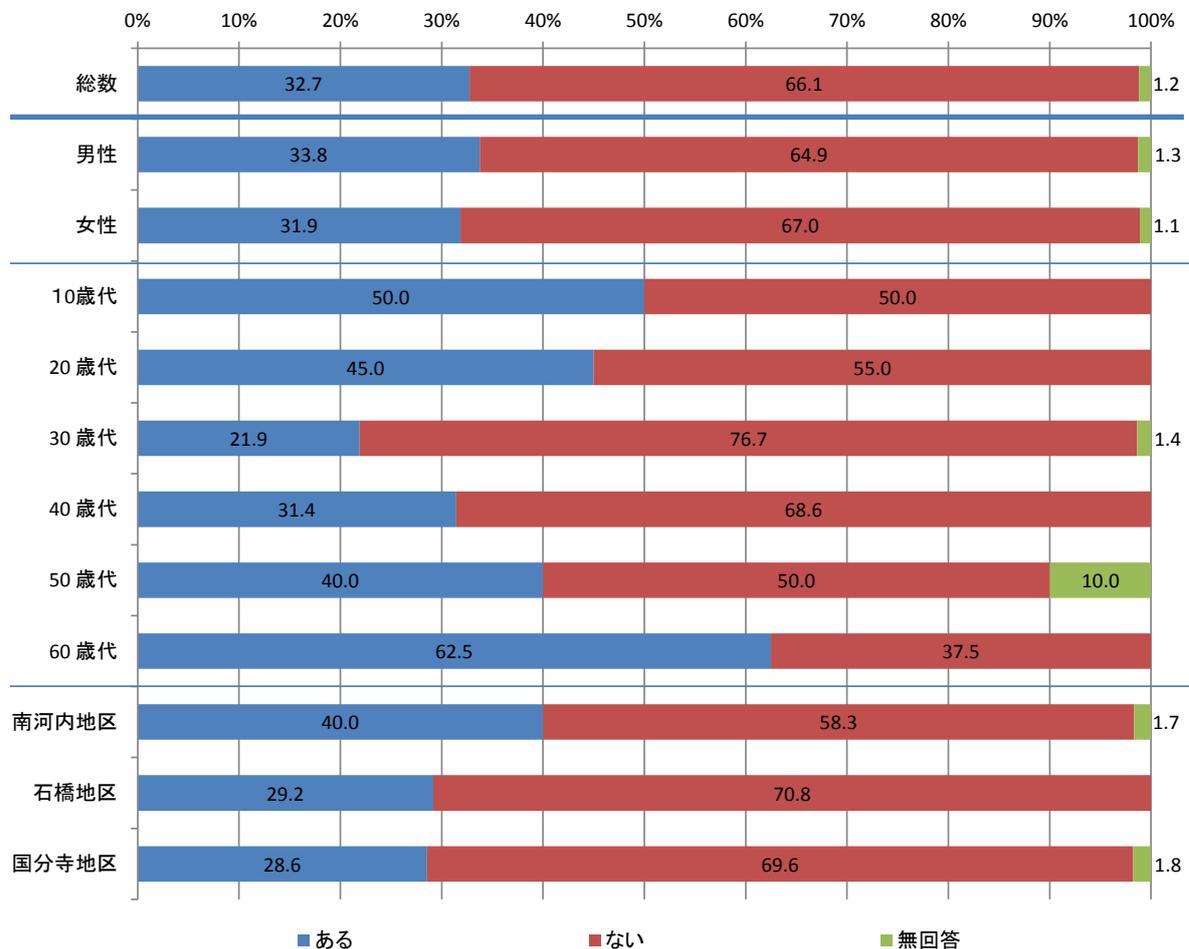
問 10 下野市への居住経験

これまでの下野市の居住経験は、「住んだことがある」が 32.7%、「住んだことがない」が 66.1%となっています。

年齢別にみると、年齢が上がるにつれて、「住んだことがある」の割合が高くなる傾向があります。

地区別にみると、「南河内地区」で「住んだことがある」が 40.0%と最も高くなっています。

■下野市への居住経験 (N=168、単一回答)



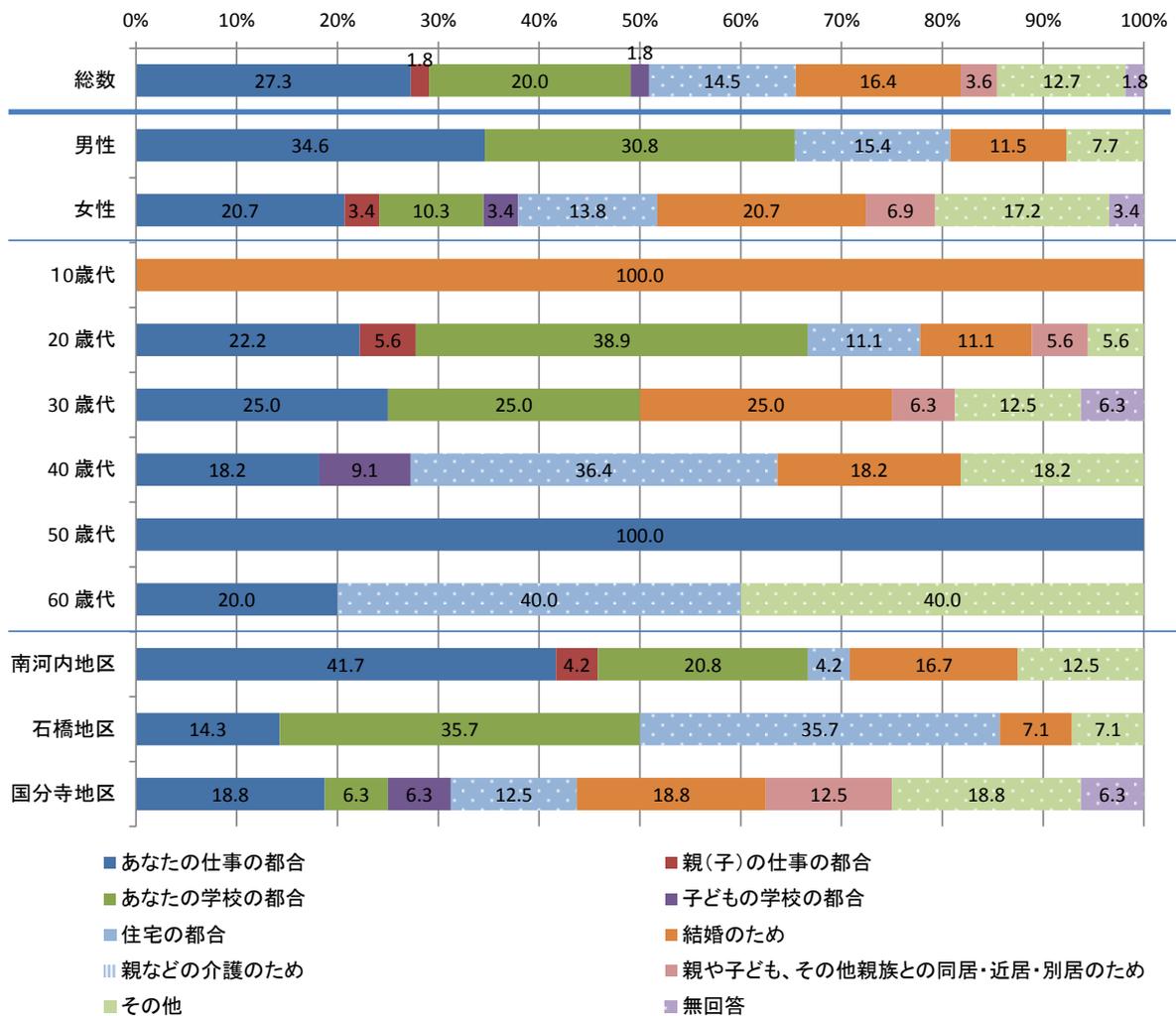
問 11 当時、下野市から転出したきっかけ

当時、転出することになったきっかけは、「あなたの仕事の都合」が 27.3%と最も高く、次いで「あなたの学校の都合」が 20.0%となっています。

男女別にみると、「男性」で「あなたの仕事の都合」、「あなたの学校の都合」の割合が女性よりも高くなっています。

地区別にみると、「南河内地区」で「あなたの仕事の都合」が 41.7%と最も高く、「石橋地区」で 14.3%と最も低くなっています。また、「石橋地区」で「住宅の都合」が 35.7%と最も高くなっています。

■ 当時、下野市からに転出したきっかけ (N=55、単一回答)



(3)下野市について

問 12 下野市に住んで満足か

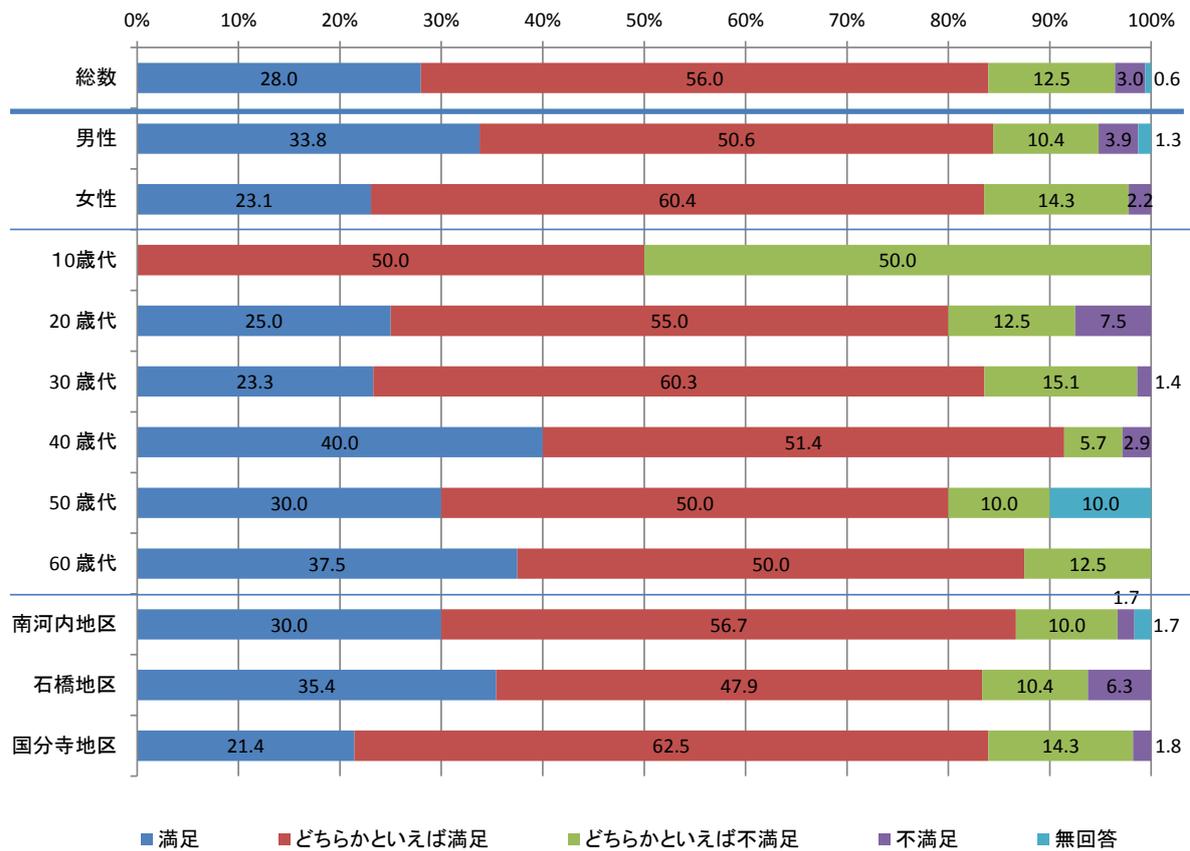
下野に住んで満足かという設問には、「満足」、「どちらかという満足」を合わせた割合が84%となっています。

男女別にみると、「男性」で「満足」が33.8%と女性よりも高くなっています。

年齢別にみると、「40歳代」で「満足」、「どちらかといえば満足」を併せた割合が最も高くなっています。

地区別にみると、「石橋地区」で「満足」の割合が35.4%と最も高くなっています。

■ 下野市に住んで、満足か (N=168、単一回答)

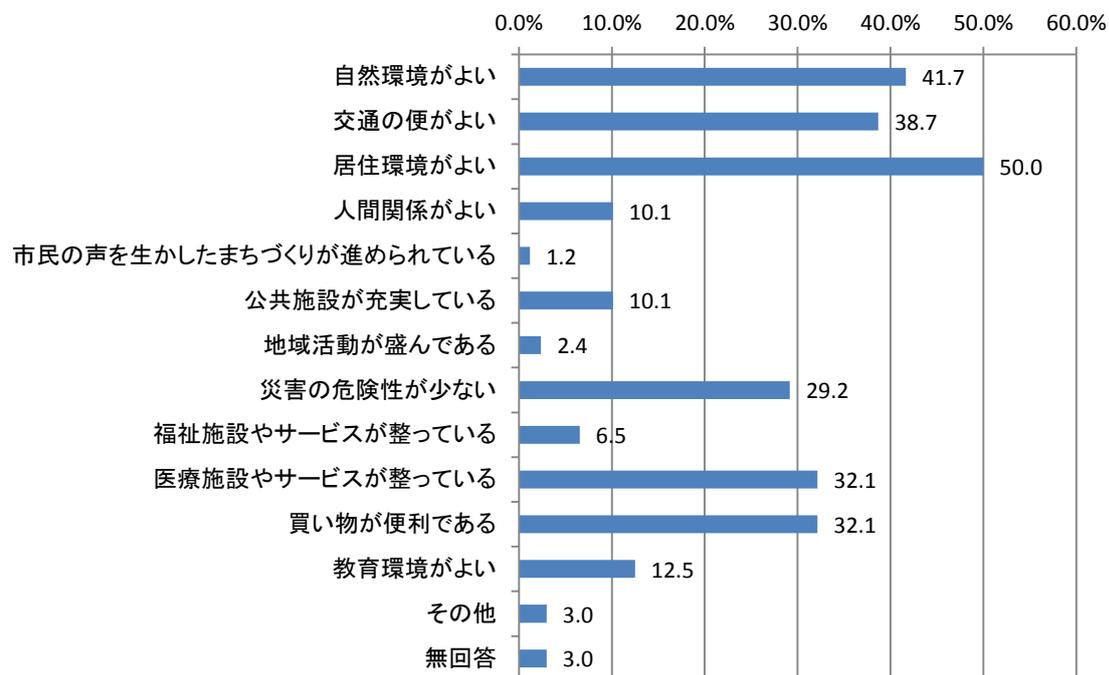


問 13 下野市に住んでいて満足な点

下野市に住んで満足な点は、「居住環境が良い」が 50.0%と最も高く、次いで「自然環境が良い」が 41.7%となっています。

地区別にみると、「南河内地区」で「居住環境がよい」が 56.7%と他の地区と比べて最も高く、「国分寺地区」で「交通の便がよい」が 51.8%と他の地区と比べて最も高くなっています。

■ 下野市に住んで満足な点 (N=168、複数回答)



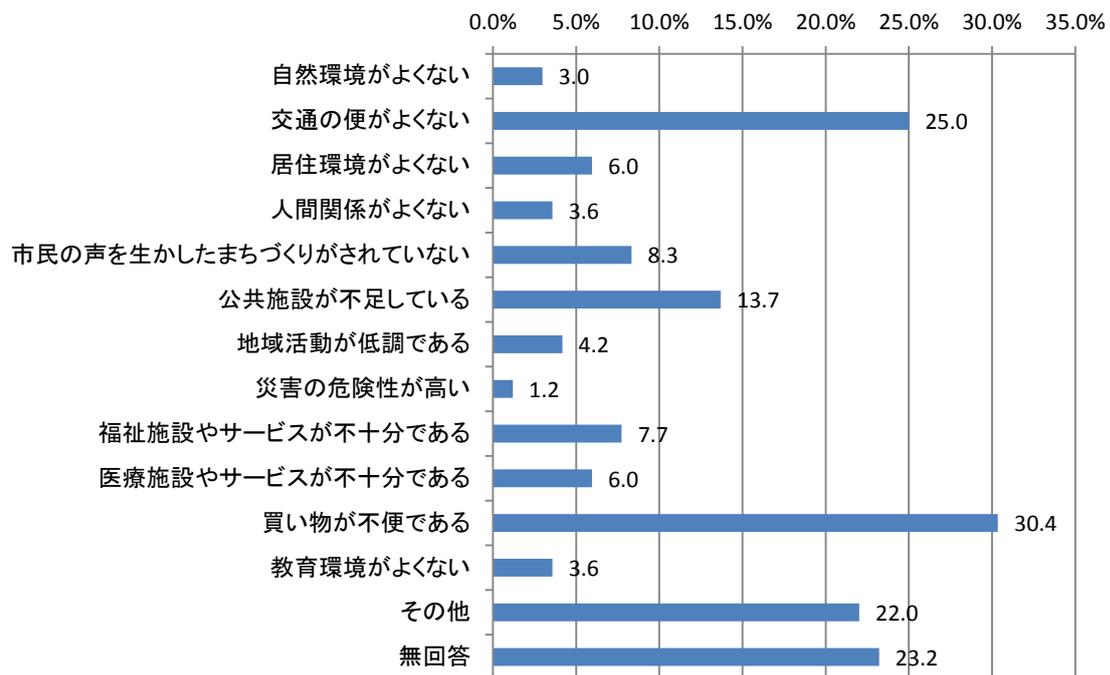
	総数	自然環境がよい	交通の便がよい	居住環境がよい	人間関係がよい	市民の声を生かしたまちづくりが進められている	公共施設が充実している	地域活動が盛んである	災害の危険性が少ない	福祉施設やサービスが整っている	医療施設やサービスが整っている	買い物が便利である	教育環境がよい	その他	無回答
総数	168 100.0%	70 41.7%	65 38.7%	84 50.0%	17 10.1%	2 1.2%	17 10.1%	4 2.4%	49 29.2%	11 6.5%	54 32.1%	54 32.1%	21 12.5%	5 3.0%	5 3.0%
男性	77 100.0%	29 37.7%	29 37.7%	39 50.6%	9 11.7%	1 1.3%	7 9.1%	1 1.3%	24 31.2%	4 5.2%	20 26.0%	22 28.6%	10 13.0%	3 3.9%	3 3.9%
女性	91 100.0%	41 45.1%	36 39.6%	45 49.5%	8 8.8%	1 1.1%	10 11.0%	3 3.3%	25 27.5%	7 7.7%	34 37.4%	32 35.2%	11 12.1%	2 2.2%	2 2.2%
10歳代	2 100.0%	1 50.0%	1 50.0%	1 50.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 50.0%	0 0.0%	1 50.0%	2 100.0%	1 50.0%	0 0.0%	0 0.0%
20歳代	40 100.0%	12 30.0%	20 50.0%	20 50.0%	3 7.5%	0 0.0%	4 10.0%	0 0.0%	9 22.5%	3 7.5%	12 30.0%	10 25.0%	3 7.5%	1 2.5%	2 5.0%
30歳代	73 100.0%	37 50.7%	22 30.1%	35 47.9%	6 8.2%	0 0.0%	11 15.1%	1 1.4%	18 24.7%	3 4.1%	19 26.0%	22 30.1%	8 11.0%	4 5.5%	0 0.0%
40歳代	35 100.0%	13 37.1%	15 42.9%	22 62.9%	6 17.1%	1 2.9%	1 2.9%	3 8.6%	11 31.4%	2 5.7%	14 40.0%	13 37.1%	6 17.1%	0 0.0%	2 5.7%
50歳代	10 100.0%	4 40.0%	4 40.0%	3 30.0%	2 20.0%	1 10.0%	1 10.0%	0 0.0%	6 60.0%	2 20.0%	4 40.0%	4 40.0%	2 20.0%	0 0.0%	0 0.0%
60歳代	8 100.0%	3 37.5%	3 37.5%	3 37.5%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	4 50.0%	1 12.5%	4 50.0%	3 37.5%	1 12.5%	0 0.0%	1 12.5%
南河内地区	60 100.0%	26 43.3%	19 31.7%	34 56.7%	3 5.0%	0 0.0%	7 11.7%	0 0.0%	17 28.3%	4 6.7%	24 40.0%	18 30.0%	13 21.7%	0 0.0%	0 0.0%
石橋地区	48 100.0%	18 37.5%	16 33.3%	25 52.1%	7 14.6%	1 2.1%	4 8.3%	2 4.2%	17 35.4%	3 6.3%	11 22.9%	15 31.3%	3 6.3%	4 8.3%	2 4.2%
国分寺地区	56 100.0%	24 42.9%	29 51.8%	23 41.1%	7 12.5%	1 1.8%	6 10.7%	2 3.6%	14 25.0%	4 7.1%	18 32.1%	19 33.9%	4 7.1%	0 0.0%	3 5.4%

問 14 下野市に住んでいて不満な点

下野市に住んで不満な点は、「買い物が不便である」が 30.4%と最も高く、次いで「交通の便がよくない」が 25.0%となっています。

地区別にみると、「南河内地区」で「交通の便が良くない」、「買い物が不便である」が 35.0%と他の地区と比べ最も高くなっています。

■下野市に住んでいて不満な点 (N=168、複数回答)



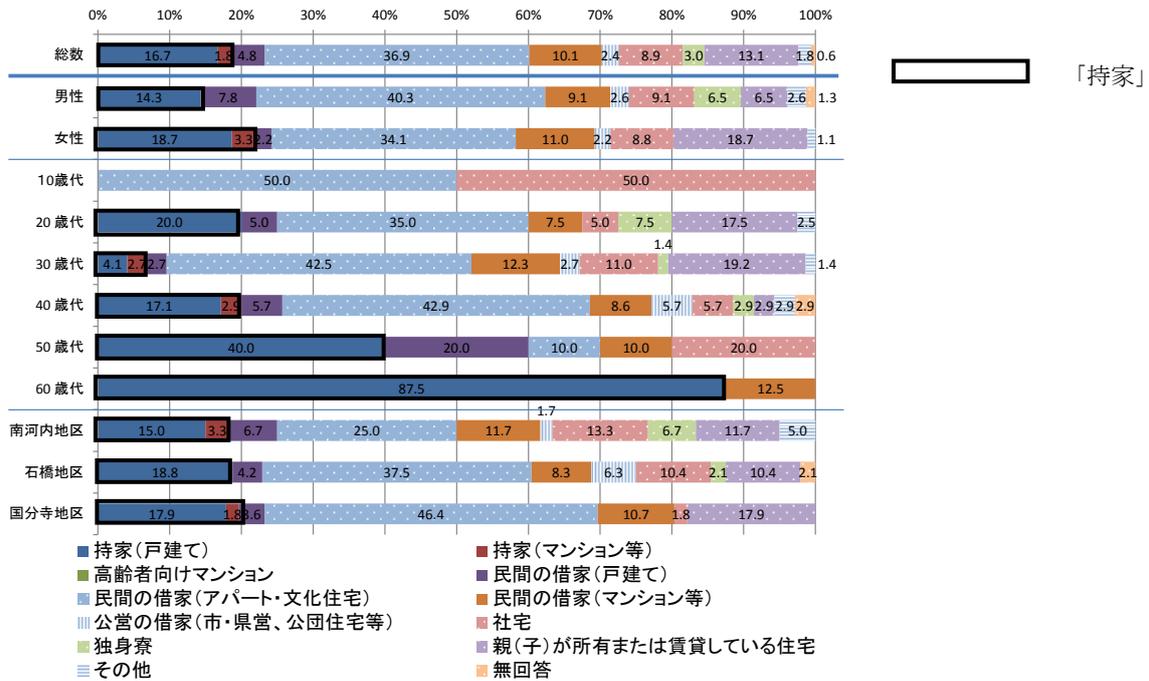
	総数	自然環境がよくない	交通の便がよくない	居住環境がよくない	人間関係がよくない	市民の声を生かしたまちづくりがされていない	公共施設が不足している	地域活動が低調である	災害の危険性が高い	福祉施設やサービスが不十分である	医療施設やサービスが不十分である	買い物が不便である	教育環境がよくない	その他	無回答
総数	168 100.0%	5 3.0%	42 25.0%	10 6.0%	6 3.6%	14 8.3%	23 13.7%	7 4.2%	2 1.2%	13 7.7%	10 6.0%	51 30.4%	6 3.6%	37 22.0%	39 23.2%
男性	77 100.0%	3 3.9%	23 29.9%	4 5.2%	2 2.6%	4 5.2%	10 13.0%	5 6.5%	0 0.0%	6 7.8%	3 3.9%	22 28.6%	3 3.9%	17 22.1%	16 20.8%
女性	91 100.0%	2 2.2%	19 20.9%	6 6.6%	4 4.4%	10 11.0%	13 14.3%	2 2.2%	2 2.2%	7 7.7%	7 7.7%	29 31.9%	3 3.3%	20 22.0%	23 25.3%
10歳代	2 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 50.0%	1 50.0%
20歳代	40 100.0%	1 2.5%	6 15.0%	5 12.5%	3 7.5%	3 7.5%	7 17.5%	2 5.0%	1 2.5%	3 7.5%	2 5.0%	14 35.0%	2 5.0%	7 17.5%	9 22.5%
30歳代	73 100.0%	2 2.7%	20 27.4%	4 5.5%	3 4.1%	7 9.6%	9 12.3%	2 2.7%	0 0.0%	7 9.6%	6 8.2%	22 30.1%	3 4.1%	17 23.3%	17 23.3%
40歳代	35 100.0%	1 2.9%	12 34.3%	0 0.0%	0 0.0%	2 5.7%	4 11.4%	1 2.9%	1 2.9%	0 0.0%	2 5.7%	12 34.3%	1 2.9%	6 17.1%	8 22.9%
50歳代	10 100.0%	1 10.0%	2 20.0%	1 10.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 10.0%	2 20.0%	0 0.0%	1 10.0%	0 0.0%	2 20.0%	0 0.0%	3 30.0%	2 20.0%
60歳代	8 100.0%	0 0.0%	2 25.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 25.0%	2 25.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 25.0%	0 0.0%	1 12.5%	0 0.0%	3 37.5%	2 25.0%
南河内地区	60 100.0%	3 5.0%	21 35.0%	3 5.0%	1 1.7%	4 6.7%	10 16.7%	2 3.3%	0 0.0%	4 6.7%	1 1.7%	21 35.0%	0 0.0%	16 26.7%	8 13.3%
石橋地区	48 100.0%	1 2.1%	13 27.1%	1 2.1%	0 0.0%	3 6.3%	6 12.5%	3 6.3%	0 0.0%	5 10.4%	3 6.3%	13 27.1%	3 6.3%	12 25.0%	14 29.2%
国分寺地区	56 100.0%	1 1.8%	8 14.3%	5 8.9%	4 7.1%	7 12.5%	7 12.5%	2 3.6%	2 3.6%	4 7.1%	6 10.7%	16 28.6%	3 5.4%	8 14.3%	16 28.6%

問 15 下野市への転入前後の住宅の所有関係

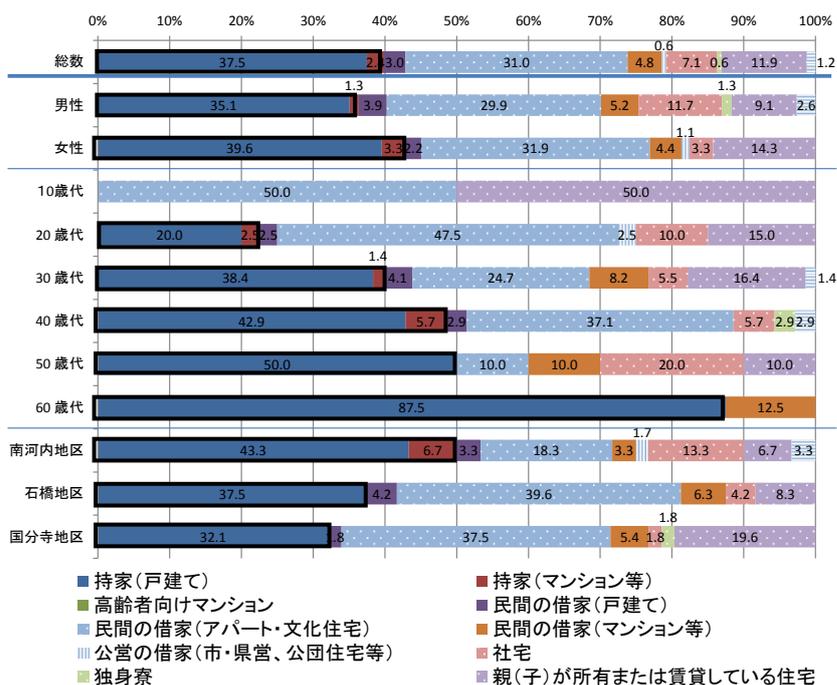
転入前後の住宅の所有関係は、転入前に比べ転入後は「持家」、特に戸建の割合が高くなり、「民間の借家」が低くなっています。

年齢別にみると、年齢が上がるにつれて、「持家」の割合が高くなっています。

■ 下野市への転入前の住宅の所有関係 (N=168、単一回答)



■ 下野市への転入後の住宅の所有関係 (N=168、単一回答)

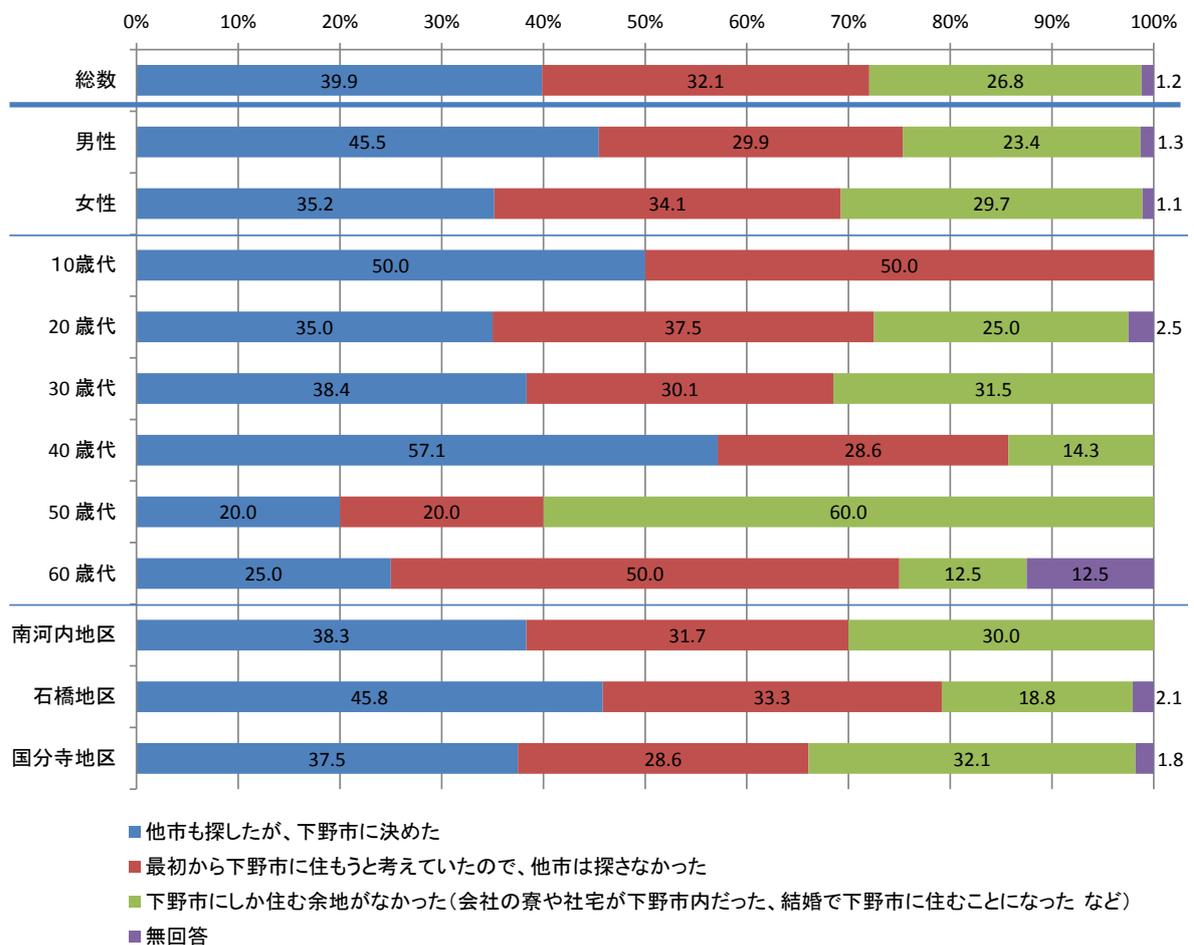


問 16 転入するにあたって、下野市以外に住まいを探したか

転入にあたって下野市以外に住まいを探したかという設問には、「他市も探したが、下野市に決めた」が 39.9%と最も高く、次いで「最初から下野市に住もうと考えていたので、他市は探さなかった」が 32.1%となっています。

年齢別にみると、20歳～40歳代にかけて「他市も探したが、下野市に決めた」の割合が高くなっています。

■転入するにあたって、下野市以外に住まいを探したか（N=168、単一回答）



(4)下野市の発展や市民の暮らしを豊かにするための意見、提案

分類	意見概要
魅力創造・発信	○市報をスーパーやコンビニなど身近な場所に置いてほしい
空き家・空き店舗	○空家情報など公開してほしい（中古住宅等）
イベント・祭り・行事	○市としての大きなイベント等あればおもしろいかなと思う ○花火大会がそれぞれ小さい花火大会をまとめて1つにして盛大にやったらどうだろうか ○市内にアサヒビールモルト小金井工場やクラフトビール工場（うしとらブルワリー）などがあり、ドイツも姉妹都市であることから、ビールにまつわるイベントをしてほしい ○下野市長杯の開催（野球、サッカー、バスケなど） ○どろんこバレーボール大会 ○市のお祭やイベントなど家族で楽しめる行事を増してほしい
医療・福祉	○休日や夜間の診療は小山までというのは不便 ○健康診断が予約制でとても不便 ○予防接種では、他の市では任意のものでも助成金が出るのに、下野市はでない
行政サービス	○転入届の際、窓口の方に、市内史跡や観光スポットのパンフレットやゴミ出しカレンダーなどをいただき、大変役に立っている ○市役所の手続きなど課によってバラバラ（場所）
交通	○高齢者が多いので、車の運転が気になるので、交通網の充実を望む ○交通が不便なので、バスを充実させてほしい
子育て・教育	○定住促進策を推進するため、子育て世代への対策を重点的に行うべき。現状として預けられる保育園の数が少ない ○少子化が進んでいるのだから子供を出産した人にもう少し手厚いサービスがあってもいいと思う ○出産後、育休明けで保育所に子どもを入れたかったが、入所できず（10月）同じようなお母さんがたくさんいた ○小学校、中学校を選べるようになればいいと思う
産業	○駅前に買い物する場所がなく不便 ○小金井駅前の開発（コンビニ、コーヒーショップ、都市銀行ATMなど） ○道の駅の充実（設備・サービス等） ○ホームセンターを作ってほしい
生活環境	○通勤通学の時間帯しか人がいない ○住宅街から駅までの道のりを華やかに、オシャレにして下さい ○アパートの駐車スペースがせまい ○ゴミの分別、もっとリサイクルできるものはリサイクルしたほうがいいと思います
歴史・文化	○図書館の総合的な充実（統廃合等も含め）
安全・安心	○街灯の設置について、暗くて危険を感じる場所がよくある気がする ○防犯に力を入れていただけると良いと思います
公園・広場	○子供を色々な公園で遊ばせてみたいので、公園マップのようなものがほしい ○公園が少ない ○子どもたちが遊ぶ遊具のある公園が近くにあったら嬉しい

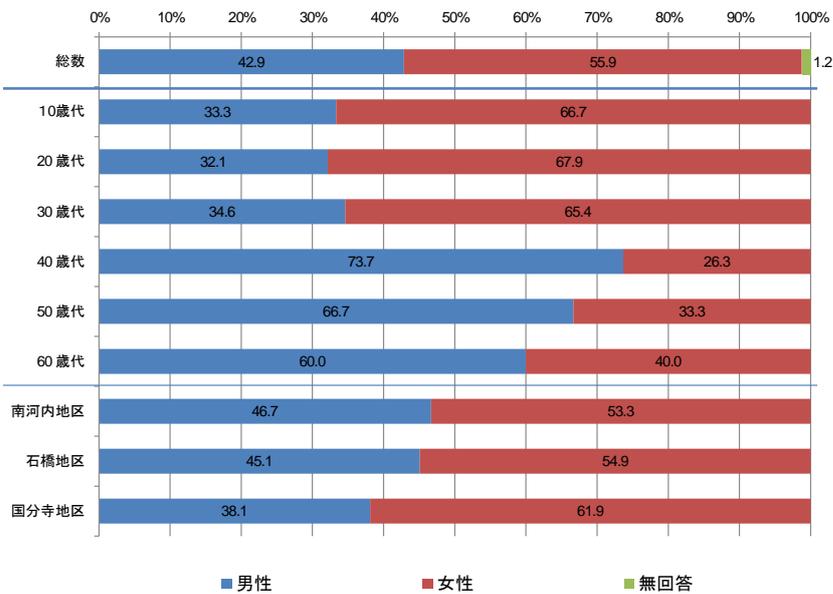
■ 転出者

(1) 回答者について

問 1 性別

性別は、「男性」が 42.9%、「女性」が 55.9%となっています。

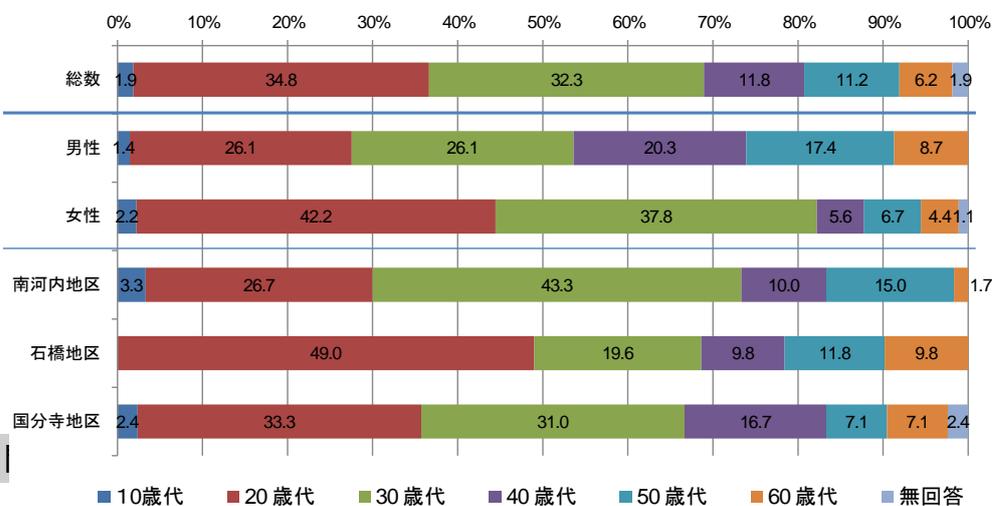
■ 性別 (N=161、単一回答)



問 2 年齢

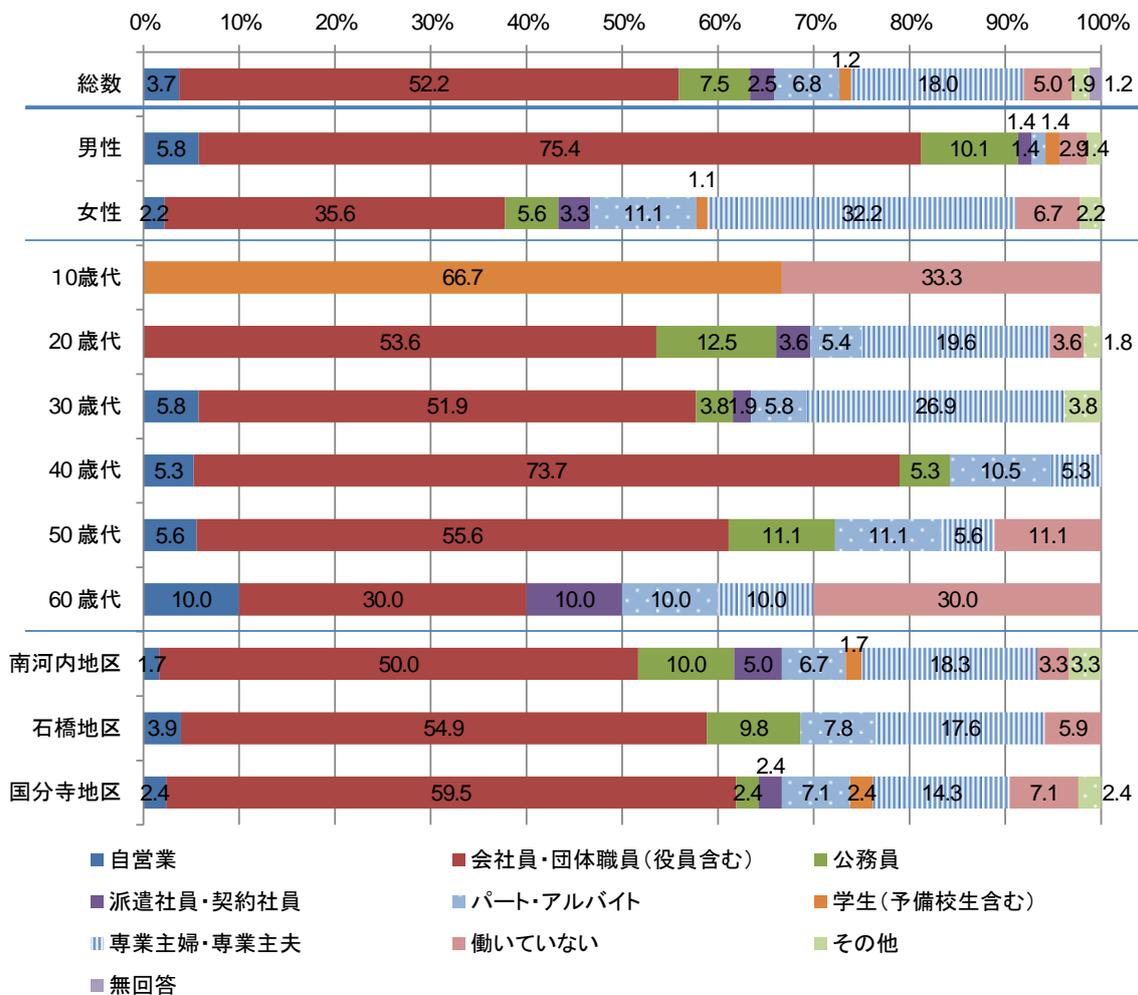
年齢は、「20歳代」が 34.8%、「30歳代」が 32.3%となっています。

■ 年齢 (N=161、単一回答)



職業は、「会社員・団体職員」が 52.2%、「専業主婦・専業主夫」が 18.0%となっています。

■職業 (N=161、単一回答)

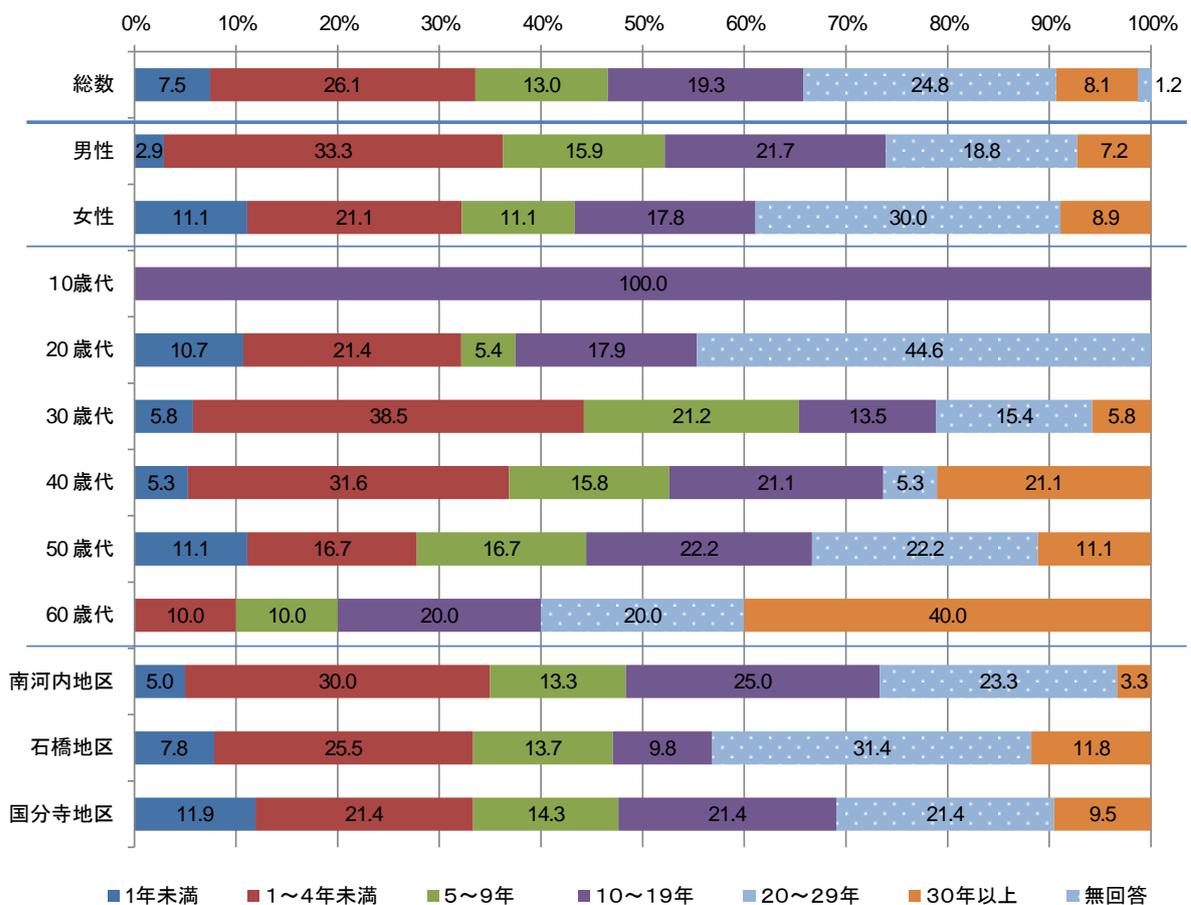


問4 下野市に住んでいた年数

下野市の居住年数は「1～4年未満」が26.1%と最も高く、次いで「20～29年」が24.8%となっています。

年齢別にみると、「20歳代」で「20～29年」が44.6%であるのに対し、「30歳代」で「30年以上」が5.8%であり、20歳代に多く転出していくことが分かります。

■下野市に住んでいた年数 (N=161、単一回答)



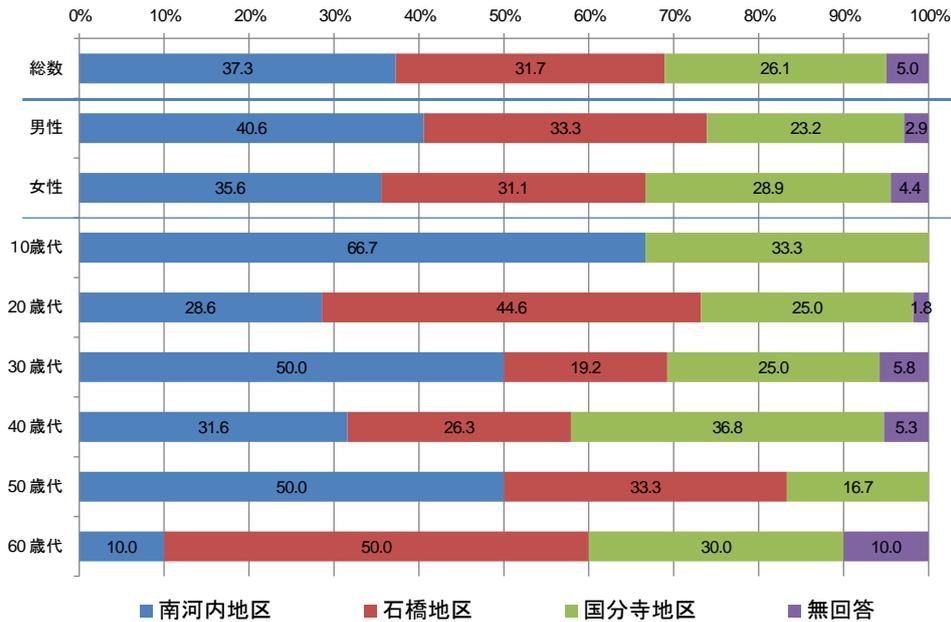
問5 転出前後の住所

転出前の住所は「南河内地区」で37.3%と他の地区と比べて最も高く、「国分寺地区」で26.1%と最も低くなっています。

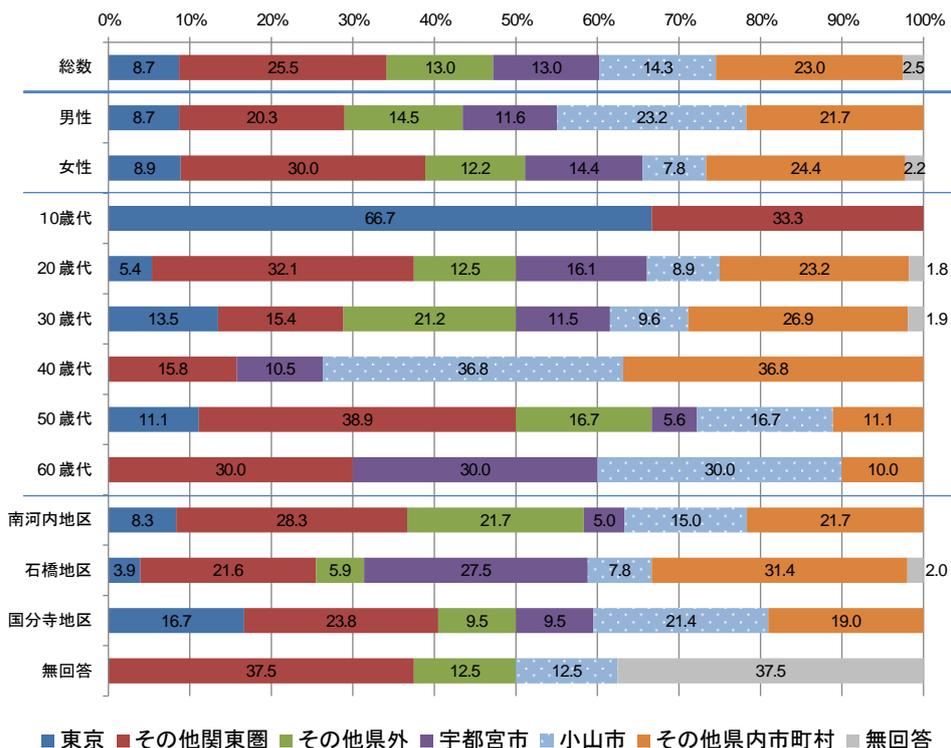
転出後の居住市町村は、「その他関東圏」で25.5%と最も高く、次いで「小山市」で14.3%、「宇都宮市」「その他県外」で13.0%となっています。

年齢別にみると、「10歳代」で「東京」が最も高く、「40歳代」で「小山市」が最も高くなっています。

■ 転出前の住居 (N=161、単一回答)



■ 転出後の住居 (N=161、単一回答)



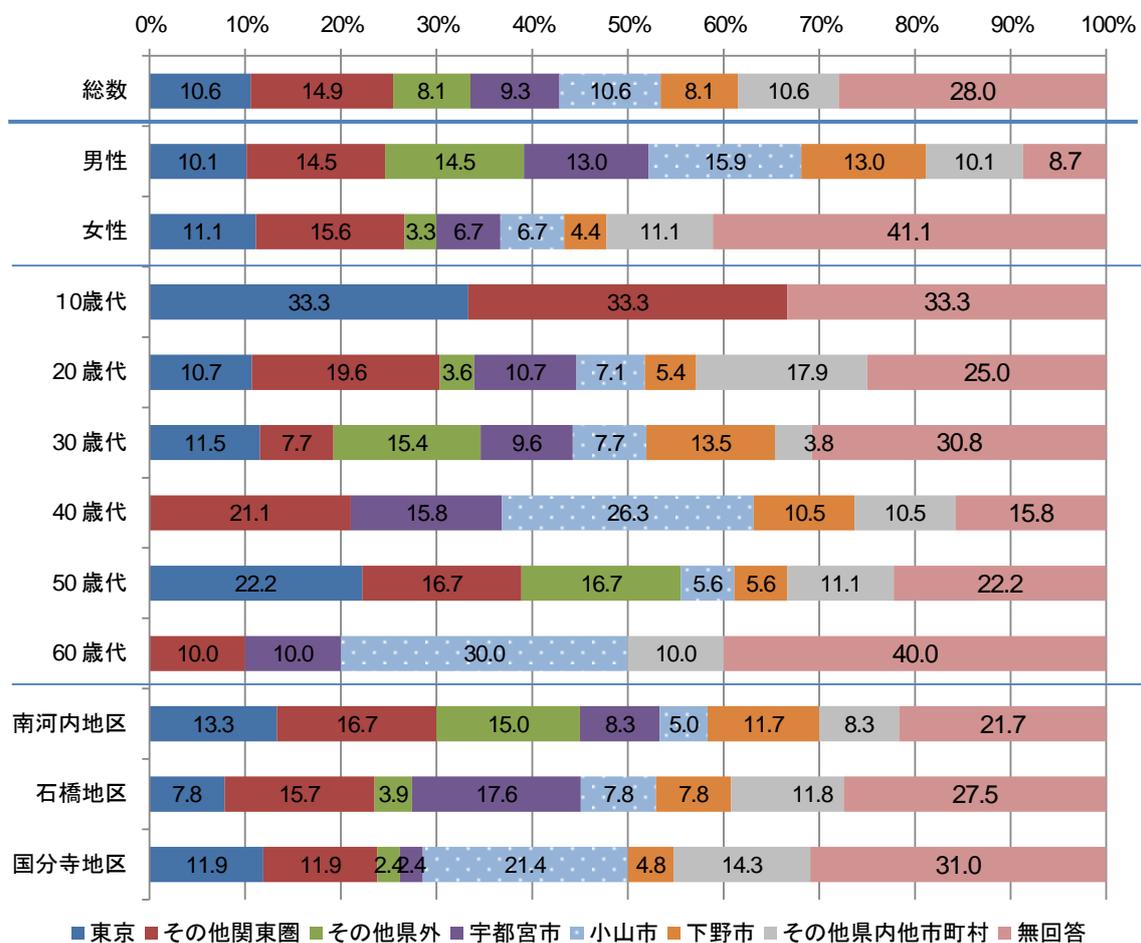
問6 勤務地、通学地

勤務地は、「東京」が10.6%、「宇都宮市」が9.3%、「小山市」が10.6%となっています。

年齢別にみると、「10歳代」、「50歳代」で「東京」の割合が高くなっています。

地区別にみると、「国分寺地区」で「小山市」が23.4%と他の地区と比べて高くなっています。

■勤務地、通学地 (N=161、単一回答)

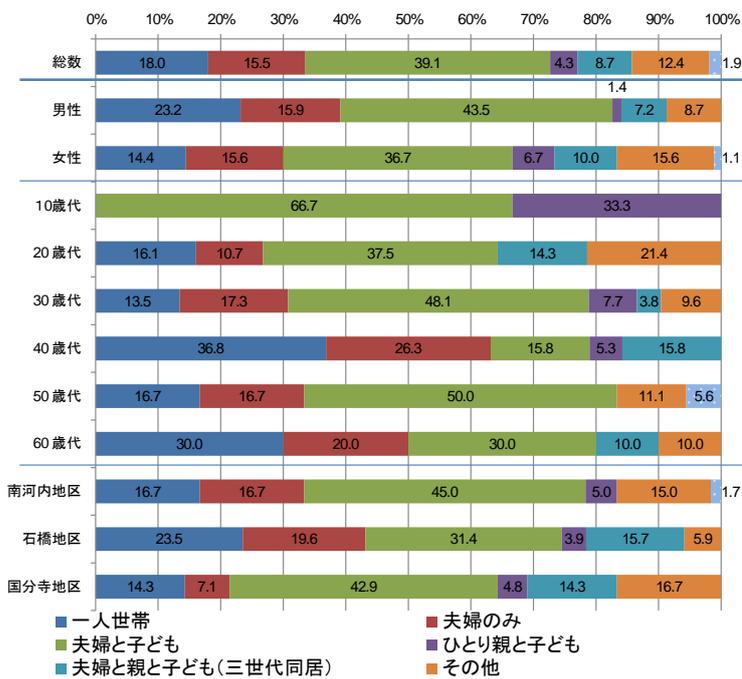


問7 転出前後の世帯構成

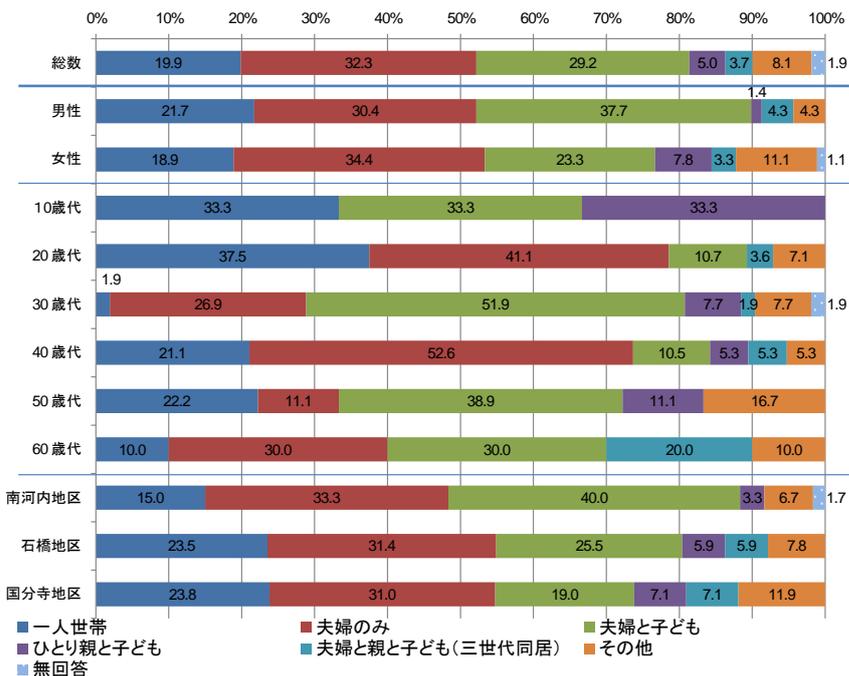
転出前後の世帯構成は、「夫婦のみ」が増加し、「夫婦と子ども」が減少しています。
 年齢別にみると「20歳代」で「一人世帯」、「夫婦のみ」が増加し、「夫婦と子ども」が減少しています。また「40歳代」で「夫婦のみ」が増加し、「一人世帯」が減少しています。

地区別にみると、「国分寺地区」で「一人世帯」、「夫婦のみ」が増加し、「夫婦と子ども」が減少しています。

■ 転出前の世帯構成 (N=161、単一回答)



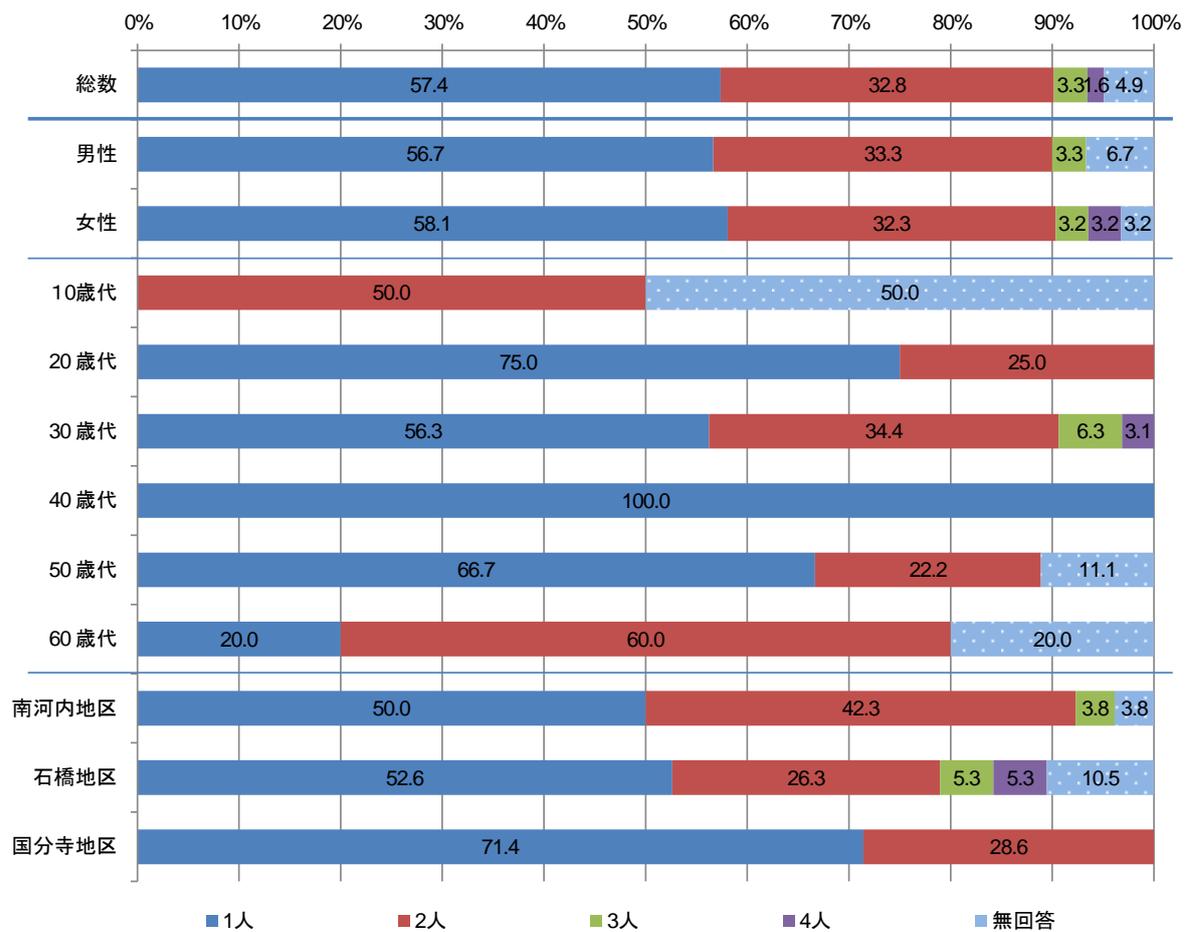
■ 転出後の世帯構成 (N=161、単一回答)



問 8-1 子どもの人数

子どもの人数は「1人」が57.4%と最も高く、次いで「2人」が32.8%となっています。地区別にみると、「国分寺地区」で「1人」が71.4%と他の地区と比べて最も高くなっています。

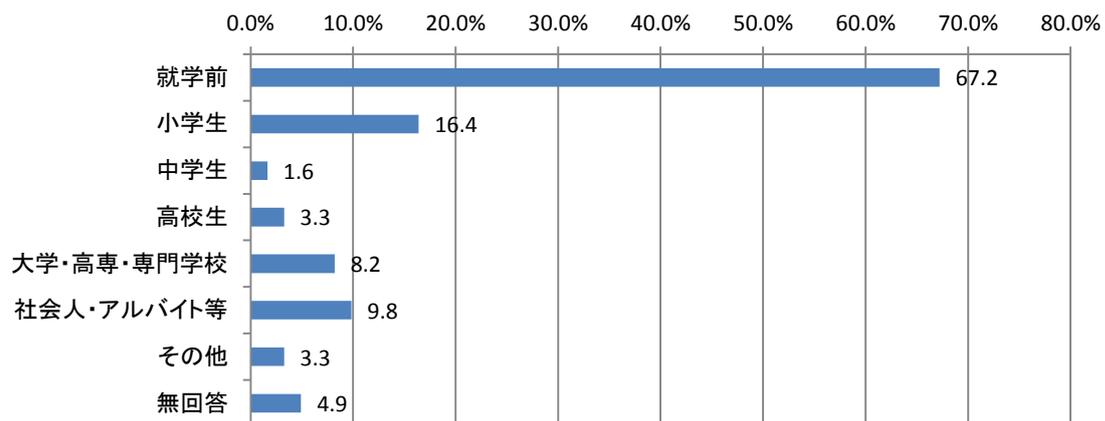
■子どもの人数 (N=61、自由回答)



問 8-2 子どもの年齢

子どもの年齢は、「就学前」が67.2%と最も高く、次いで「小学生」が16.4%となっています。

■子どもの年齢（N=61、複数回答）



	総数	就学前	小学生	中学生	高校生	大学・高専・専門学校	社会人・アルバイト等	その他	無回答
総数	70	41	10	1	2	5	6	2	3
	100.0%	58.6%	14.3%	1.4%	2.9%	7.1%	8.6%	2.9%	4.3%
男性	34	19	6	0	2	2	2	1	2
	100.0%	55.9%	17.6%	0.0%	5.9%	5.9%	5.9%	2.9%	5.9%
女性	36	22	4	1	0	3	4	1	1
	100.0%	61.1%	11.1%	2.8%	0.0%	8.3%	11.1%	2.8%	2.8%
10 歳代	3	0	0	0	0	1	1	0	1
	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	33.3%	33.3%	0.0%	33.3%
20 歳代	9	5	0	0	1	0	1	2	0
	100.0%	55.6%	0.0%	0.0%	11.1%	0.0%	11.1%	22.2%	0.0%
30 歳代	37	30	6	1	0	0	0	0	0
	100.0%	81.1%	16.2%	2.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
40 歳代	4	1	3	0	0	0	0	0	0
	100.0%	25.0%	75.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
50 歳代	10	3	0	0	1	2	3	0	1
	100.0%	30.0%	0.0%	0.0%	10.0%	20.0%	30.0%	0.0%	10.0%
60 歳代	6	2	1	0	0	1	1	0	1
	100.0%	33.3%	16.7%	0.0%	0.0%	16.7%	16.7%	0.0%	16.7%
南河内地区	30	18	5	0	0	2	4	0	1
	100.0%	60.0%	16.7%	0.0%	0.0%	6.7%	13.3%	0.0%	3.3%
石橋地区	23	13	4	1	1	0	1	1	2
	100.0%	56.5%	17.4%	4.3%	4.3%	0.0%	4.3%	4.3%	8.7%
国分寺地区	15	8	1	0	1	3	1	1	0
	100.0%	53.3%	6.7%	0.0%	6.7%	20.0%	6.7%	6.7%	0.0%

【凡例】（以下同様）

■ …最も多い回答

■ …2番目に多い回答

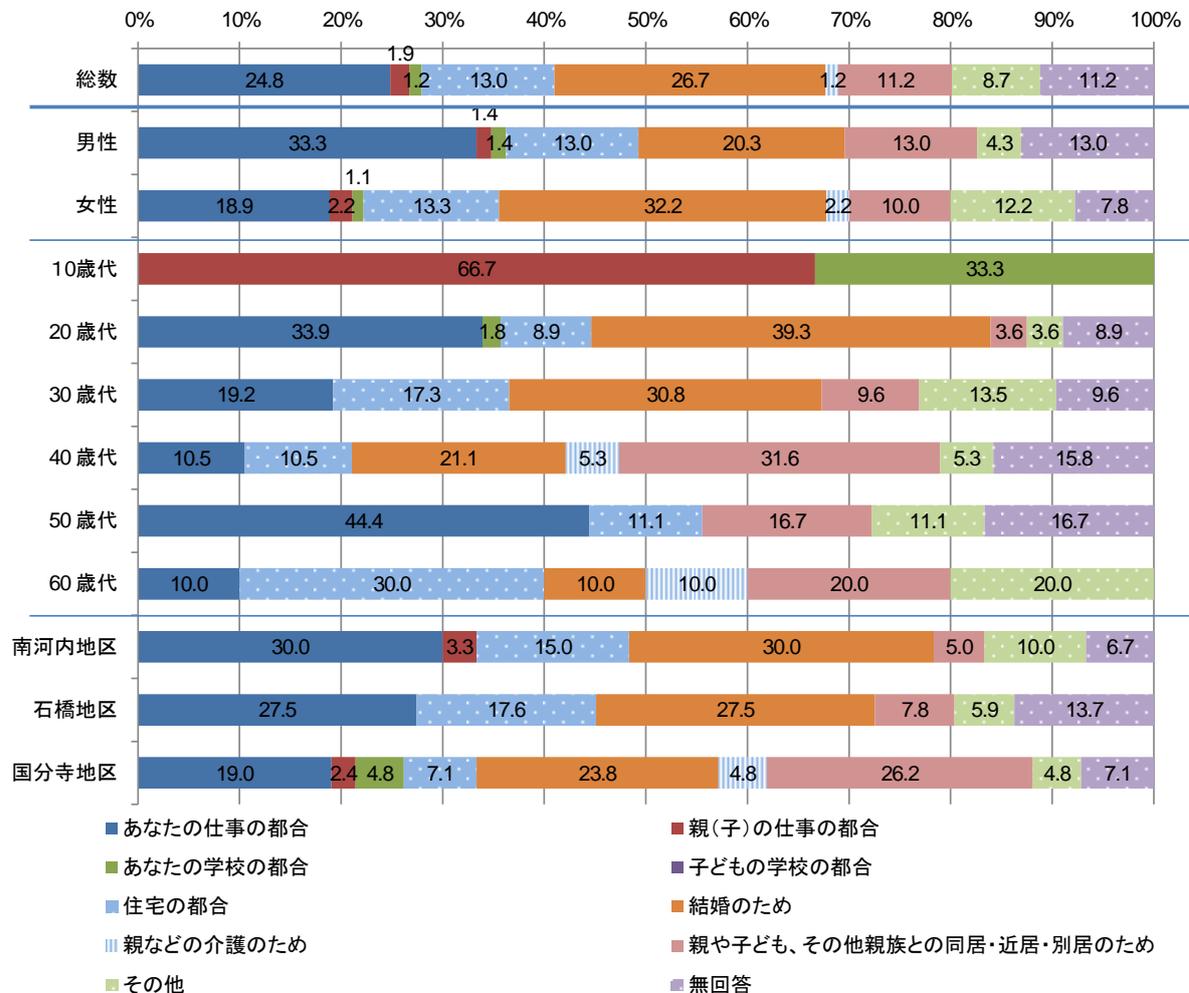
(2)転出の理由について

問9 下野市から転出したきっかけ

下野市から転出することになったきっかけは、「結婚のため」が26.7%と最も高く、次いで「あなたの仕事の都合」が24.8%となっています。

男女別にみると、「女性」で「結婚のため」が32.2%と男性よりも高くなっています。年齢別にみると、「20歳代」と「30歳代」で「結婚のため」の割合が高くなっています。地区別にみると、「石橋地区」で「住宅の都合」が17.6%と他の地区と比べて最も高く、「国分寺地区」で7.1%と最も低くなっています。

■下野市に転出したきっかけ (N=161、単一回答)



(3)下野市について

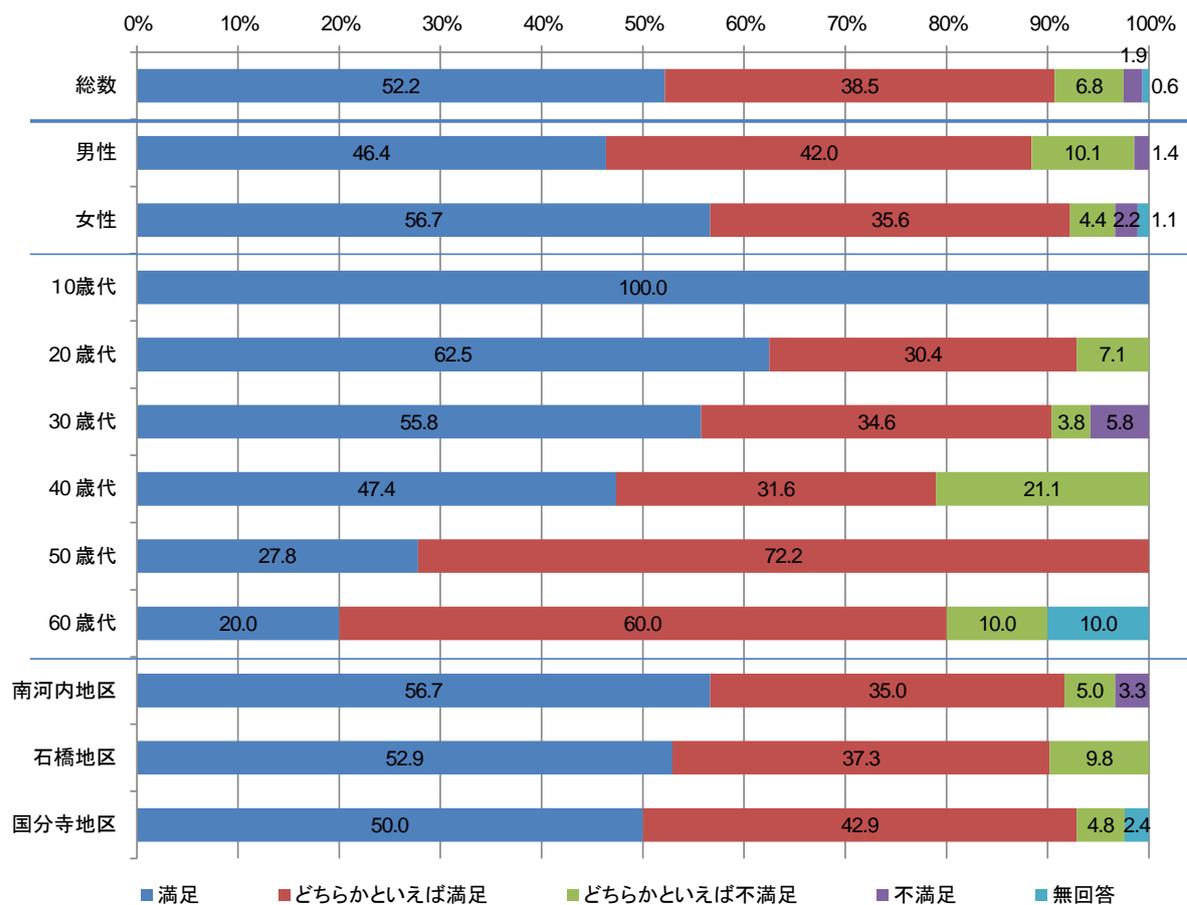
問 10 下野市に住んで満足だったか

下野市に住んで満足だったかという設問には「満足」、「どちらかといえば満足」を合わせた割合が 90.7%となっています。

男女別にみると、「女性」で「満足」が 56.7%と「男性」の 46.4%よりも高くなっています。

年齢別にみると、年齢が上がるにつれて「満足」と回答する割合が減少していく傾向にあります。

■下野市に住んで、満足したか (N=161、単一回答)



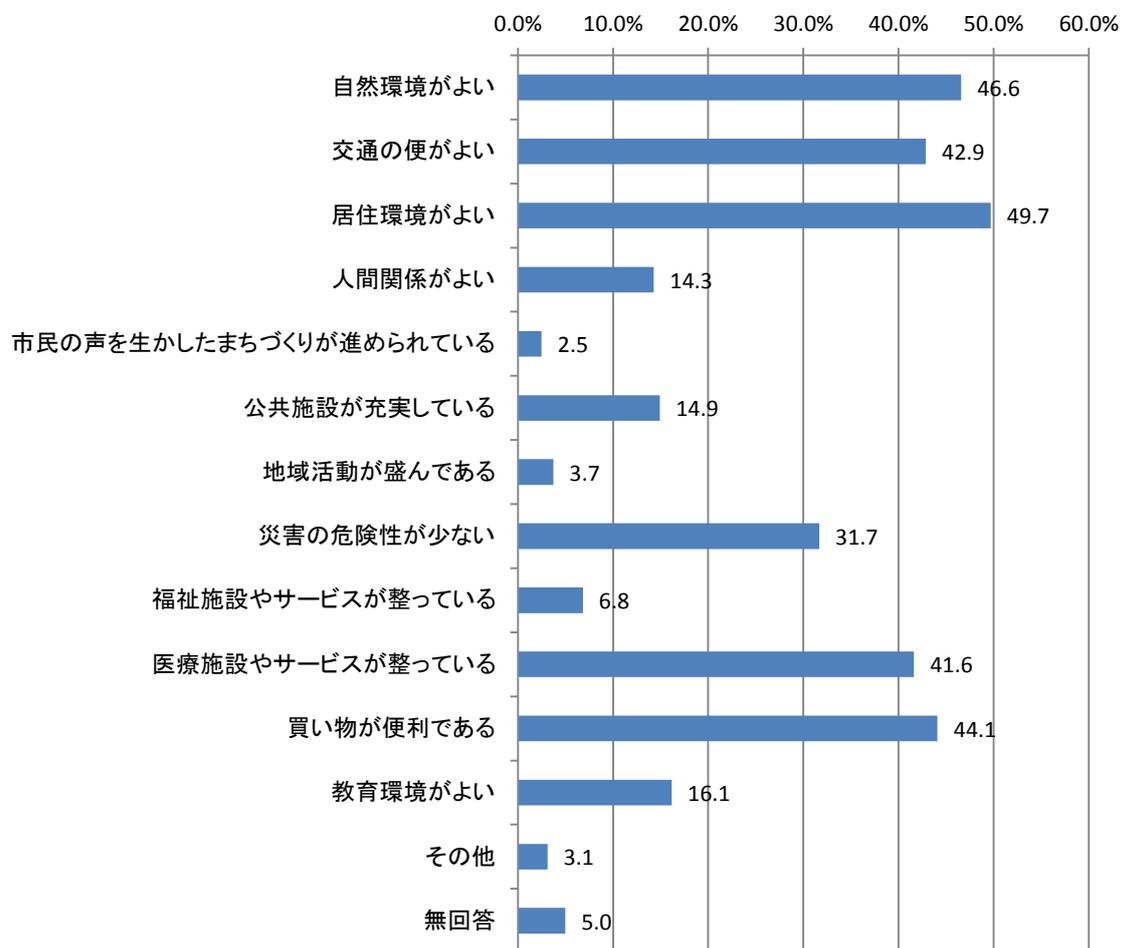
問 11 下野市に住んでいて満足だった点

下野市に住んで満足だった点は、「居住環境がよい」が 49.7%と最も高く、次いで「自然環境が良い」が 46.4%となっています。

年齢別にみると、「20 歳代」と「60 歳代」で「交通の便がよい」が他の年代と比べ高くなっています。

地区別にみると、「石橋地区」で「交通の便がよい」が 51.0%と他の地区と比べて最も高くなっています。

■下野市に住んでいて満足だった点 (N=161、複数回答)



	総数	自然環境がよい	交通の便がよい	居住環境がよい	人間関係がよい	市民の声を生かしたまちづくりが進められている	公共施設が充実している	地域活動が盛んである	災害の危険性が少ない	福祉施設やサービスが整っている	医療施設やサービスが整っている	買い物が便利である	教育環境がよい	その他	無回答
総数	161 100.0%	75 46.6%	69 42.9%	80 49.7%	23 14.3%	4 2.5%	24 14.9%	6 3.7%	51 31.7%	11 6.8%	67 41.6%	71 44.1%	26 16.1%	5 3.1%	8 5.0%
男性	69 100.0%	33 47.8%	29 42.0%	36 52.2%	10 14.5%	3 4.3%	8 11.6%	4 5.8%	25 36.2%	5 7.2%	29 42.0%	29 42.0%	10 14.5%	2 2.9%	3 4.3%
女性	90 100.0%	40 44.4%	39 43.3%	44 48.9%	12 13.3%	1 1.1%	16 17.8%	2 2.2%	26 28.9%	6 6.7%	38 42.2%	41 45.6%	16 17.8%	3 3.3%	5 5.6%
10歳代	3 100.0%	1 33.3%	0 0.0%	3 100.0%	1 33.3%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 66.7%	0 0.0%	2 66.7%	1 33.3%	1 33.3%	0 0.0%	0 0.0%
20歳代	56 100.0%	25 44.6%	30 53.6%	31 55.4%	5 8.9%	0 0.0%	11 19.6%	1 1.8%	17 30.4%	3 5.4%	19 33.9%	26 46.4%	7 12.5%	1 1.8%	1 1.8%
30歳代	52 100.0%	23 44.2%	19 36.5%	24 46.2%	8 15.4%	1 1.9%	9 17.3%	2 3.8%	11 21.2%	6 11.5%	26 50.0%	22 42.3%	11 21.2%	3 5.8%	3 5.8%
40歳代	19 100.0%	8 42.1%	7 36.8%	9 47.4%	3 15.8%	2 10.5%	0 0.0%	0 0.0%	6 31.6%	0 0.0%	5 26.3%	8 42.1%	1 5.3%	1 5.3%	2 10.5%
50歳代	18 100.0%	11 61.1%	6 33.3%	10 55.6%	3 16.7%	1 5.6%	4 22.2%	3 16.7%	9 50.0%	1 5.6%	11 61.1%	8 44.4%	5 27.8%	0 0.0%	0 0.0%
60歳代	10 100.0%	4 40.0%	6 60.0%	2 20.0%	2 20.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	5 50.0%	1 10.0%	3 30.0%	4 40.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 20.0%
南河内地区	60 100.0%	28 46.7%	23 38.3%	34 56.7%	10 16.7%	2 3.3%	10 16.7%	1 1.7%	18 30.0%	2 3.3%	28 46.7%	28 46.7%	13 21.7%	0 0.0%	3 5.0%
石橋地区	51 100.0%	25 49.0%	26 51.0%	23 45.1%	7 13.7%	0 0.0%	9 17.6%	4 7.8%	19 37.3%	6 11.8%	20 39.2%	23 45.1%	4 7.8%	1 2.0%	2 3.9%
国分寺地区	42 100.0%	20 47.6%	18 42.9%	21 50.0%	3 7.1%	2 4.8%	4 9.5%	1 2.4%	14 33.3%	2 4.8%	17 40.5%	19 45.2%	8 19.0%	4 9.5%	1 2.4%

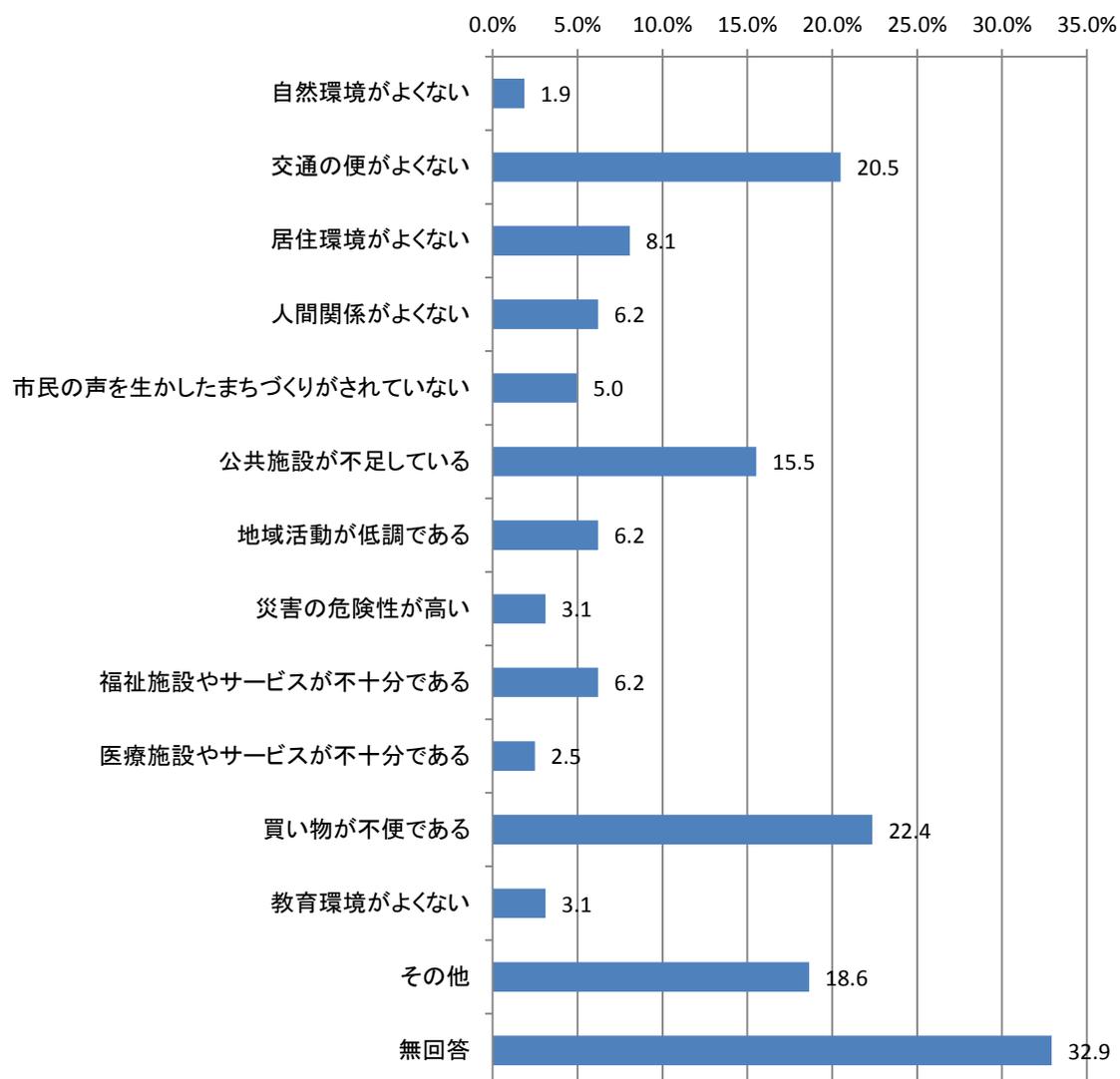
問 12 下野市に住んでいて不満だった点

下野市に住んで不満だった点は、「買い物が不便」が 22.4%と最も高く、次いで「交通の便が良くない」が 20.5%となっています。

年齢別にみると、「40 歳代」と「60 歳代」で「公共施設が不足している」が高くなっています。

地区別にみると、「南河内地区」で「交通の便が良くない」が 25.0%、「石橋地区」で「買い物が不便である」が 27.5%と他の地区と比べて高くなっています。

■下野市に住んでいて不満だった点 (N=161、複数回答)

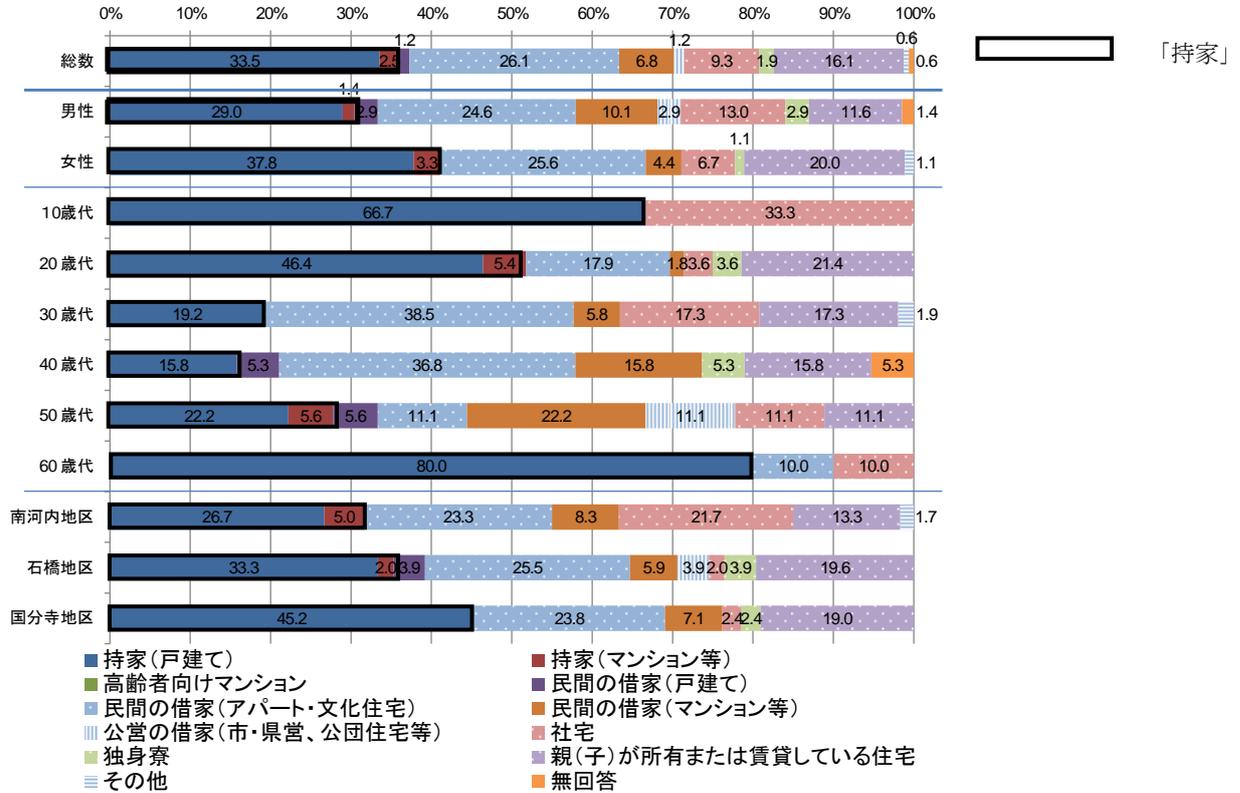


	総数	自然環境がよくない	交通の便がよくない	居住環境がよくない	人間関係がよくない	市民の声を生かしたまちづくりがされていない	公共施設が不足している	地域活動が低調である	災害の危険性が高い	福祉施設やサービスが不十分である	医療施設やサービスが不十分である	買い物が不便である	教育環境がよくない	その他	無回答
総数	161 100.0%	3 1.9%	33 20.5%	13 8.1%	10 6.2%	8 5.0%	25 15.5%	10 6.2%	5 3.1%	10 6.2%	4 2.5%	36 22.4%	5 3.1%	30 18.6%	53 32.9%
男性	69 100.0%	2 2.9%	17 24.6%	6 8.7%	4 5.8%	3 4.3%	17 24.6%	7 10.1%	1 1.4%	7 10.1%	2 2.9%	14 20.3%	2 2.9%	8 11.6%	22 31.9%
女性	90 100.0%	1 1.1%	15 16.7%	7 7.8%	6 6.7%	5 5.6%	8 8.9%	3 3.3%	4 4.4%	3 3.3%	2 2.2%	21 23.3%	3 3.3%	22 24.4%	30 33.3%
10歳代	3 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 33.3%	1 33.3%	1 33.3%
20歳代	56 100.0%	0 0.0%	7 12.5%	5 8.9%	3 5.4%	2 3.6%	6 10.7%	3 5.4%	2 3.6%	4 7.1%	0 0.0%	12 21.4%	1 1.8%	9 16.1%	20 35.7%
30歳代	52 100.0%	0 0.0%	14 26.9%	5 9.6%	4 7.7%	1 1.9%	7 13.5%	4 7.7%	3 5.8%	2 3.8%	2 3.8%	13 25.0%	1 1.9%	13 25.0%	16 30.8%
40歳代	19 100.0%	1 5.3%	7 36.8%	2 10.5%	2 10.5%	3 15.8%	7 36.8%	1 5.3%	0 0.0%	3 15.8%	1 5.3%	5 26.3%	1 5.3%	4 21.1%	2 10.5%
50歳代	18 100.0%	0 0.0%	2 11.1%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 5.6%	0 0.0%	0 0.0%	1 5.6%	3 16.7%	1 5.6%	1 5.6%	10 55.6%
60歳代	10 100.0%	2 20.0%	1 10.0%	1 10.0%	1 10.0%	2 20.0%	5 50.0%	1 10.0%	0 0.0%	1 10.0%	0 0.0%	2 20.0%	0 0.0%	2 20.0%	3 30.0%
南河内地区	60 100.0%	2 3.3%	15 25.0%	3 5.0%	5 8.3%	3 5.0%	12 20.0%	4 6.7%	3 5.0%	1 1.7%	3 5.0%	12 20.0%	2 3.3%	12 20.0%	17 28.3%
石橋地区	51 100.0%	0 0.0%	7 13.7%	4 7.8%	2 3.9%	4 7.8%	8 15.7%	2 3.9%	0 0.0%	5 9.8%	0 0.0%	14 27.5%	1 2.0%	5 9.8%	21 41.2%
国分寺地区	42 100.0%	0 0.0%	7 16.7%	5 11.9%	2 4.8%	1 2.4%	3 7.1%	1 2.4%	1 2.4%	3 7.1%	1 2.4%	6 14.3%	1 2.4%	11 26.2%	14 33.3%

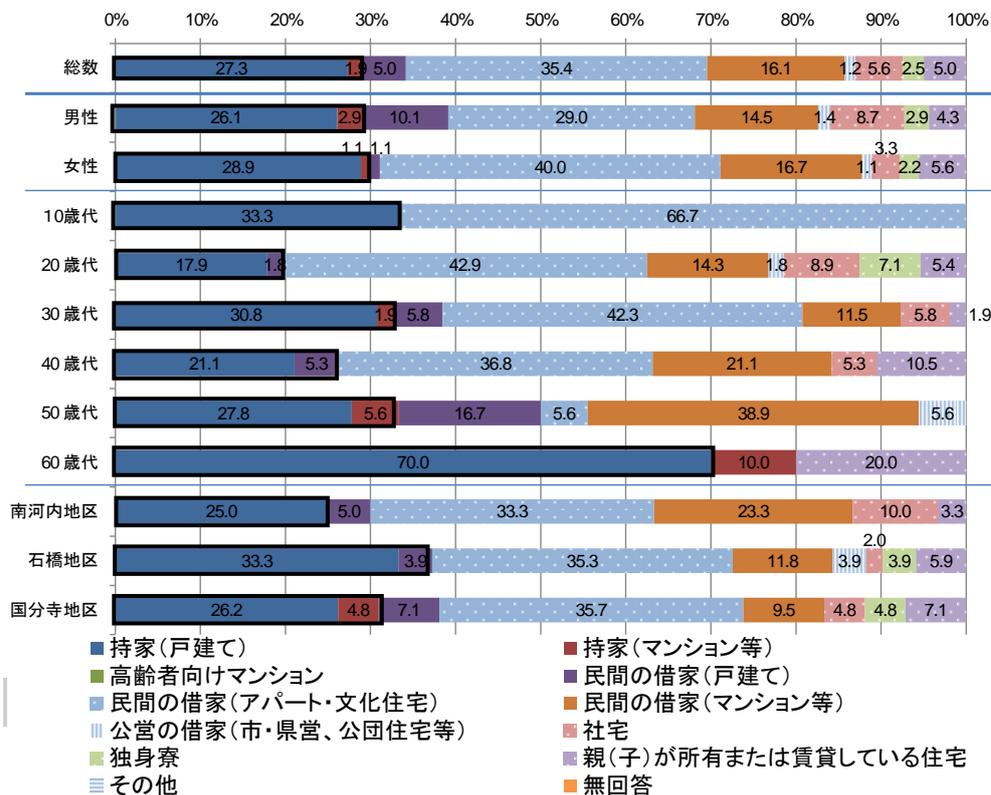
問 13 下野市からの転出前後の住宅の所有関係

転出前後の住宅の所有関係は、転出前に比較して転出後は「民間の借家」が増加し、「持家」が減少しています。

■ 下野市からの転出前の住宅の所有関係 (N=161、単一回答)



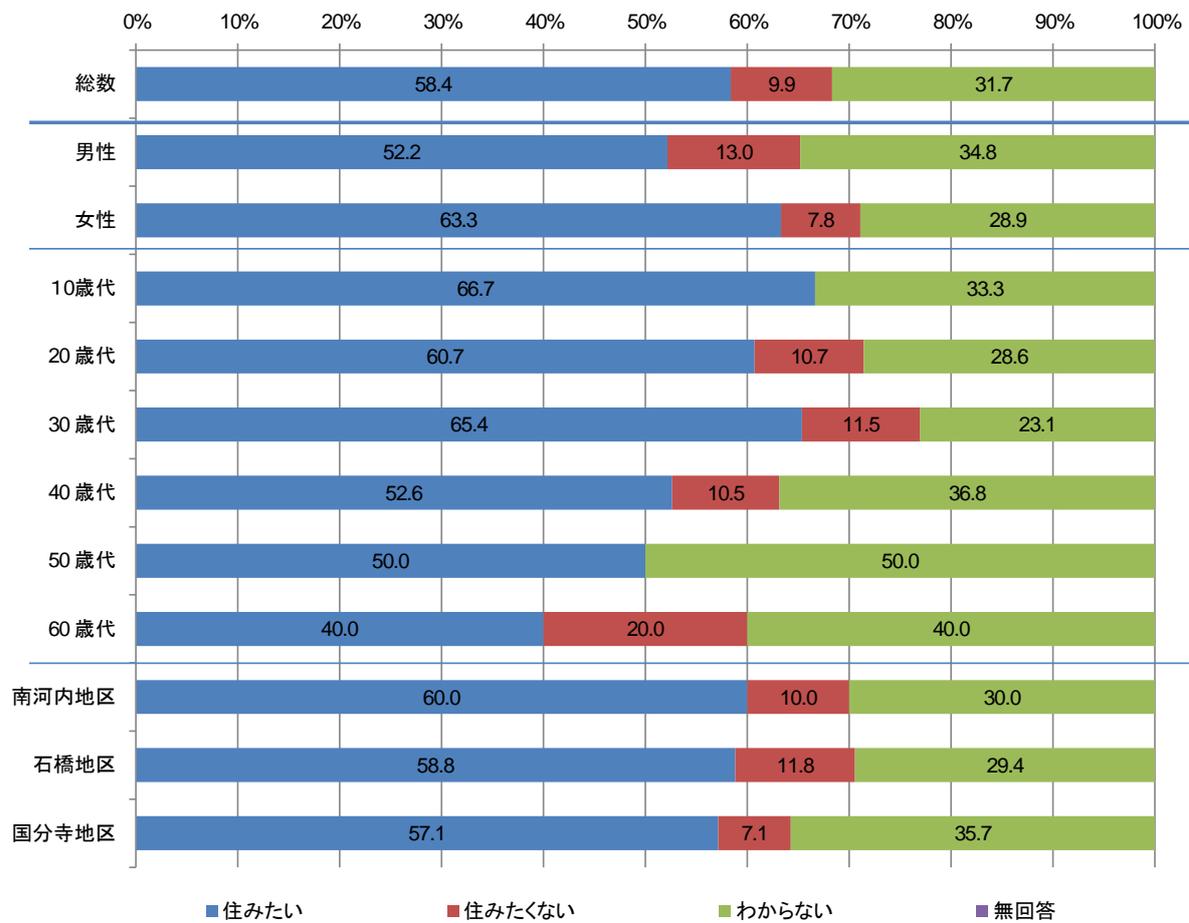
■ 下野市からの転出後の住宅の所有関係 (N=161、単一回答)



もう一度下野市に住みたいかという設問には、「住みたい」が58.4%、「住みたくない」が9.9%となっています。

男女別にみると、「女性」で「住みたい」が63.3%と男性よりも高くなっています。

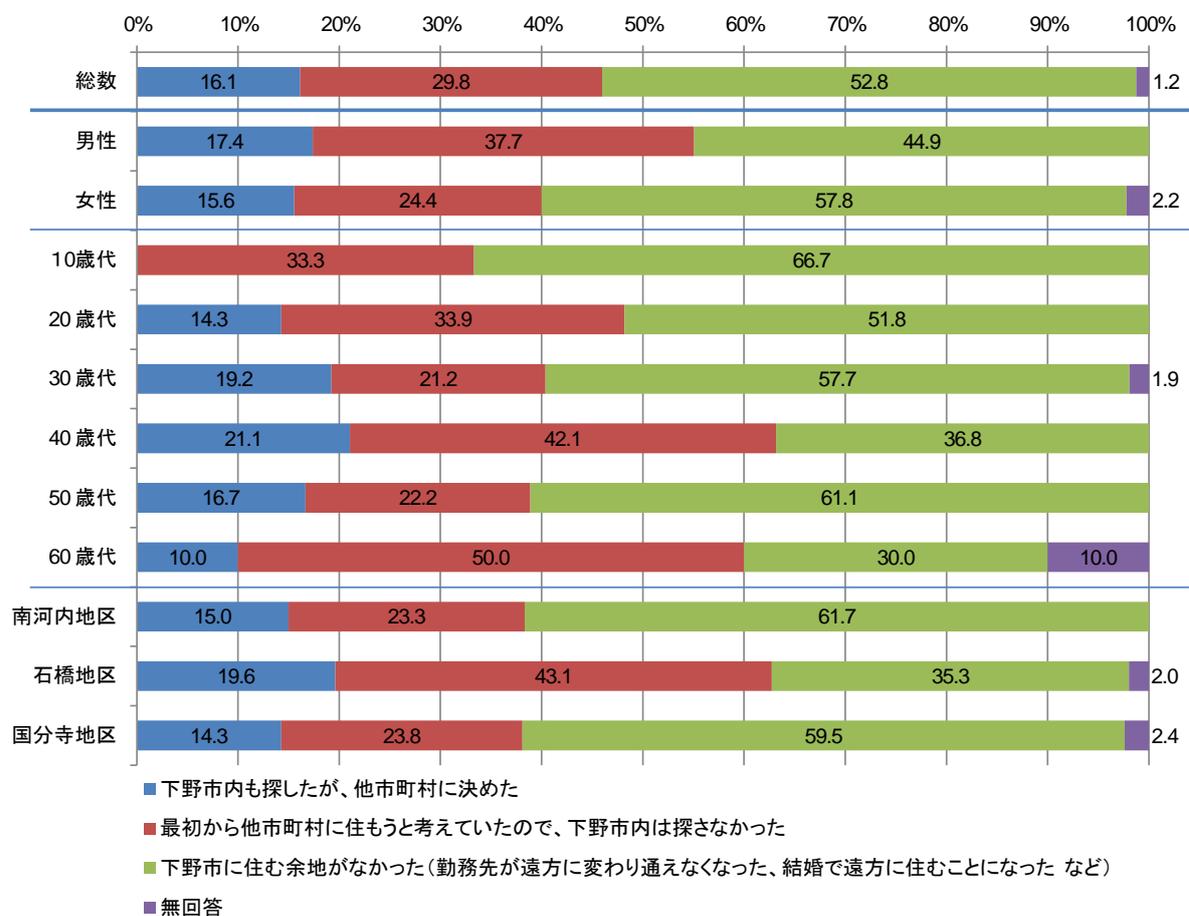
■機会があれば、もう一度下野市に住みたいと思うか（N=161、単一回答）



問 15 転出するにあたって、下野市内で住まいを探したか

転出するにあたって下野市内でも住まいを探したかという設問には、「下野市に住む余地がなかった」が 52.8%と最も高く、次いで「最初から他市町村に住もうと考えていたので、下野市内は探さなかった」が 29.8%となっています。

■ 転出するにあたって、下野市内で住まいを探したか (N=161、単一回答)



(4)下野市の発展や市民の暮らしを豊かにするための意見、提案

分類	意見概要
魅力創造・発信	○良いところが数多くありますので、もっとアピールして、更なる発展を期待している
空き家・空き店舗	○私の住んでいた自治医大地区は、空き家が多くなっていると思った ○住んでいる方達も若い人や子供が少ないので、今後活気ある街にする為には、安く戸建住宅を貸し出しできればいいのではないだろうか
イベント・祭り・行事	○祝日や休日に親子で楽しめるイベントなど企画してほしい ○近所の人や町内の人達が仲良くなれるよう、お祭りみたいなものがあるとよい
医療・福祉	○お年寄りが多いので、公共施設等のバリアフリー化 ○自治医大と下野市が主催している医療に関する講座が素晴らしく、健康に対する意識を高めてくれた
行政サービス	○高齢者に対する施策だけでなく、若者に対する施策を考えて、他市町とは違った自治体サービスを提供してほしい ○長く住んでもらえるよう、市民税等の引き下げ考慮 ○書類の受け取り、申し込みを役場以外の商業施設でできる場所が増えると使いやすい
交通	○いろいろな電車が増えて交通の便も良くなったと思うが、まだ本数が少なかったり、JRなので電車賃が高いなどがあるので、もしも出来れば本数を増やす、安くするなど出来ると皆さん助かると思う ○自治医大前や小金井の駅までの交通手段が不便であった ○自治医大の近辺に住んでいたが、車がなければ行きたい公共施設には行けず、残念な思いを何度か経験したので、バス便がもう少しあれば便利さももう少し変わってくると思った
子育て・教育	○保育園の数が少ないと思う。共働き世帯にとって、どの地区に住んでも母親にとっては大変なことです ○子供に対しての補助金 ○公立の幼稚園はなく私立ばかりであり、私立の中でも必ずしも教育方針が適当か分からない 他地域からの住民が通うことがあり、また地域の子供が入園できないこともあり、公の介入が必要かと思う
産業	○駅周辺の発展など ○農家を続けられるよう米・野菜のブランド化、また市民達の農薬、機械の音等理解を深めるように努力してほしい ○大きな商業施設が無く、街に活気が無いと思う ○宿泊するホテル等がなく困った
市民協働	○地域での住民同士の絆が少なく、不安なことが多かったので、今後は地域での活動をひろげるとよいのではと思う
都市基盤	○歩道が整備されていないと思う
安全・安心	○電柱が少ないので暗い
公園・広場	○宇都宮の中央公園みたいな大きい公園、散歩したりベンチに座って友達と話して過ごせる所があるといいと思う ○雨でも遊べる施設がほしかった
その他	○自然が多く、道も広く、子供と一緒に住みやすい町でした ○きらら館の入浴ができなくなり大変残念です ○もう少し土地が安ければいい ○地域マップを充実してほしい

3. アンケート原票

■ 転入



下野市への転入に関するアンケート調査

～あなたの意見をお聞かせください。～

日頃から市政にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

下野市では現在、国の示す「まち・ひと・しごと創生長期ビジョン・総合戦略」を受けて、本市の実情に沿った「地方人口ビジョン」及び「地方版総合戦略」の策定に向け、各種調査等を行っています。

その一環として、本市の将来人口に影響を及ぼす要因を分析するために、本市に転入されたみなさまから転入された動機等についてお聞きし、今後のまちづくりの推進に反映させていきたいと考えています。

ぜひ、本市のまちづくりについて、みなさまの貴重なご意見をいただきますようお願いいたします。

この調査票は、平成26年度中に本市に転入された方500名を対象に送付させていただきました。回答は無記名とし、結果はすべて統計的に処理するため、回答者ご自身にご迷惑をおかけすることはありません。

お忙しいところ誠に恐縮ですが、調査の趣旨をご理解のうえ、ご協力をお願いします。

平成27年6月

下野市長 広瀬 寿雄

ご記入にあたってのお願い

- 1 宛名のご本人がお答えください。
- 2 お答えは、あてはまる回答の番号を「○」で囲んでください。
また、「その他」をお選びになった場合は、その後ろにある（ ）の中に具体的な内容をご記入ください。
- 3 ご記入いただいたアンケートは、**平成27年6月26日（金）**までに、同封の返信用封筒に入れ、お近くの郵便ポストにご投函ください。切手は必要ありません。
- 4 この調査につきまして、ご不明な点などございましたら下記へお問い合わせください。

調査に関するご質問、ご意見は…

下野市役所 総合政策部 総合政策課 政策推進グループ

電話：0285-40-5550（直通） FAX：0285-40-5572

まで、お問い合わせください。



転入者向けアンケート調査票

問1 あなたの性別をお答えください。(1つに○印)

- | | |
|-------|-------|
| 1. 男性 | 2. 女性 |
|-------|-------|

問2 あなたの年齢をお答えください。(1つに○印)

- | | | | |
|---------|---------|---------|---------|
| 1. 10歳代 | 2. 20歳代 | 3. 30歳代 | 4. 40歳代 |
| 5. 50歳代 | 6. 60歳代 | | |

問3 あなたのご職業をお答えください。(1つに○印)

- | | |
|--------------|-------------------|
| 1. 自営業 | 2. 会社員・団体職員(役員含む) |
| 3. 公務員 | 4. 派遣社員・契約社員 |
| 5. パート・アルバイト | 6. 学生(予備校生含む) |
| 7. 専業主婦・専業主夫 | 8. 働いていない |
| 9. その他() | |

問4 下野市にどれくらいお住まいになる予定ですか。(1つに○印)

- | | |
|-----------|-----------|
| 1. 1年未満 | 2. 1～4年未満 |
| 3. 5～9年 | 4. 10～19年 |
| 5. 20～29年 | 6. 30年以上 |

問5 転入前後のご住所についてお答えください。

転入前	都道府県名() 市町村名()
転入後 (下野市)	1. 南河内地区 2. 石橋地区 3. 国分寺地区

問6 (あなたが通勤・通学をされている場合)勤務地・通学地についてお答えください。

都道府県名()	市町村名()
----------	---------

問7 転入前と転入後の世帯構成についてそれぞれお答えください。

(転入前、転入後それぞれ1つに○印)

《転入前》

1. 一人世帯
2. 夫婦のみ
3. 夫婦と子ども
4. ひとり親と子ども
5. 夫婦と親と子ども(三世帯同居)
6. その他()



《転入後》

1. 一人世帯
2. 夫婦のみ
3. 夫婦と子ども
4. ひとり親と子ども
5. 夫婦と親と子ども(三世帯同居)
6. その他()

※問7 転入後に(も)子どもと同居していると答えた方のみお答えください

問8-1 お子さんの人数についてお答えください。

・お子さんの人数()人

問8-2 お子さんについてお答えください。(該当するものすべてに○印)

- | | | |
|-----------|---------------|---------------|
| 1. 就学前 | 2. 小学生 | 3. 中学生 |
| 4. 高校生 | 5. 大学・高専・専門学校 | 6. 社会人・アルバイト等 |
| 7. その他() | | |

問9 この度、下野市に転入されることになった最も大きなきっかけは何ですか。

(1つに○印、内容にも○印をつけてください)

1. あなたの仕事の都合 【内容： 就職 転職 転勤 退職 その他()】
2. 親(子)の仕事の都合 【内容： 就職 転職 転勤 退職 その他()】
3. あなたの学校の都合
4. 子どもの学校の都合
5. 住宅の都合 【内容： 広さ 設備 家賃 その他()】
6. 結婚のため
7. 親などの介護のため
8. 親や子ども、その他親族との同居・近居・別居のため
9. その他()

問14 下野市にお住まいになって、不満な点についてお聞かせください。

(あてはまる番号すべてに○印)

- | | |
|--------------------------|---------------------|
| 1. 自然環境がよくない | 2. 交通の便がよくない |
| 3. 居住環境がよくない | 4. 人間関係がよくない |
| 5. 市民の声を生かしたまちづくりがされていない | |
| 6. 公共施設が不足している | 7. 地域活動が低調である |
| 8. 災害の危険性が高い | 9. 福祉施設やサービスが不十分である |
| 10. 医療施設やサービスが不十分である | 11. 買い物が不便である |
| 12. 教育環境がよくない | 13. その他 () |

問15 下野市へ転入前後の住宅の所有関係についてお答えください。

(転入前、転入後それぞれ1つに○印)

《転入前》

1. 持家（戸建て）
2. 持家（マンション等）
3. 高齢者向けマンション
4. 民間の借家（戸建て）
5. 民間の借家（アパート・文化住宅）
6. 民間の借家（マンション等）
7. 公営の借家（市・県営、公団住宅等）
8. 社宅
9. 独身寮
10. 親（子）が所有又は賃貸している住宅
11. その他



《転入後》

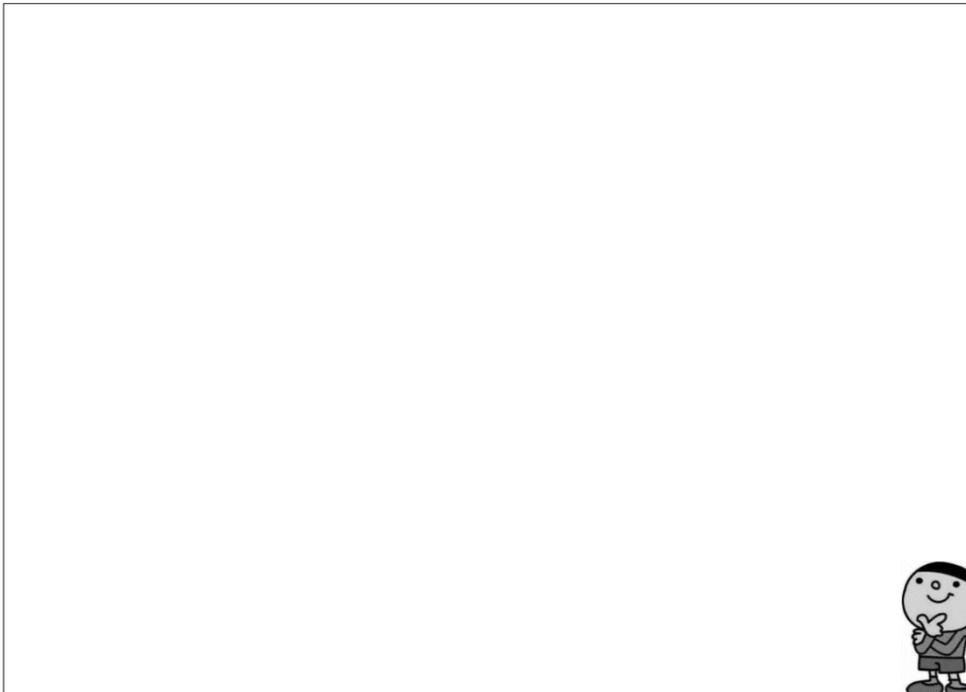
1. 持家（戸建て）
2. 持家（マンション等）
3. 高齢者向けマンション
4. 民間の借家（戸建て）
5. 民間の借家（アパート・文化住宅）
6. 民間の借家（マンション等）
7. 公営の借家（市・県営、公団住宅等）
8. 社宅
9. 独身寮
10. 親（子）が所有又は賃貸している住宅
11. その他



問16 転入するにあたって、下野市以外に住まいを探されましたか。(1つに○印)

1. 他市も探したが、下野市に決めた
2. 最初から下野市に住もうと考えていたので、他市は探さなかった
3. 下野市にしか住む余地がなかった(会社の寮や社宅が下野市内だった、結婚で下野市に住むことになった など)

問17 下野市の発展や市民のみなさんの暮らしを豊かにするために、ご意見やご提案(アイデア)がありましたら、ご記入ください。



質問は以上です。ご協力ありがとうございました。

この調査票は、同封の返信用封筒に入れて、6月26日(金)までにご投函ください。(切手を貼る必要はありません)

■ 転出



下野市からの転出に関するアンケート調査

～あなたの意見をお聞かせください。～

日頃から市政にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

下野市では現在、国の示す「まち・ひと・しごと創生長期ビジョン・総合戦略」を受けて、本市の実情に沿った「地方人口ビジョン」及び「地方版総合戦略」の策定に向け、各種調査等を行っています。

その一環として、下野市の将来人口に影響を及ぼす要因を分析するために、下野市から転出されたみなさまから転出の動機等についてお聞きし、今後のまちづくりの推進に反映させていきたいと考えております。

ぜひ、下野市のまちづくりについて、みなさまの貴重なご意見をいただきますようお願いいたします。

この調査票は、平成 26 年度中に下野市から転出された方 500 名を対象に送付させていただきました。回答は無記名とし、結果はすべて統計的に処理するため、回答者ご自身にご迷惑をおかけすることはありません。

お忙しいところ誠に恐縮ですが、調査の趣旨をご理解のうえ、ご協力をお願いいたします。

平成 27 年 6 月

下野市長 広瀬 寿雄

ご記入にあたってのお願い

- 1 宛名のご本人がお答えください。
- 2 お答えは、あてはまる回答の番号を「○」で囲んでください。
また、「その他」をお選びになった場合は、その後ろにある（ ）の中に具体的な内容をご記入ください。
- 3 ご記入いただいたアンケートは、**平成 27 年 6 月 26 日（金）**までに、同封の返信用封筒に入れ、お近くの郵便ポストにご投函ください。切手は必要ありません。
- 4 この調査につきまして、ご不明な点などございましたら下記へお問い合わせください。

調査に関するご質問、ご意見は…

下野市役所 総合政策部 総合政策課 政策推進グループ

電話：0285-40-5550（直通） FAX：0285-40-5572

まで、お問い合わせください。



問7 転出前と転出後の世帯構成についてそれぞれお答えください。

(転出前、転出後それぞれ1つに○印)

<p>《転出前》</p> <ol style="list-style-type: none">1. 一人世帯2. 夫婦のみ3. 夫婦と子ども4. ひとり親と子ども5. 夫婦と親と子ども(三世代同居)6. その他()		<p>《転出後》</p> <ol style="list-style-type: none">1. 一人世帯2. 夫婦のみ3. 夫婦と子ども4. ひとり親と子ども5. 夫婦と親と子ども(三世代同居)6. その他()
-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	--	-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

※問7 転出後に(も)子どもと同居していると答えた方のみお答えください

問8-1 お子さんの人数についてお答えください。

・お子さんの人数()人

問8-2 お子さんについてお答えください。(該当するものすべてに○印)

- | | | |
|-----------|---------------|---------------|
| 1. 就学前 | 2. 小学生 | 3. 中学生 |
| 4. 高校生 | 5. 大学・高専・専門学校 | 6. 社会人・アルバイト等 |
| 7. その他() | | |

問9 下野市から転出されることになった最も大きなきっかけは何ですか。

(1つに○印、内容にも○印をつけてください)

1. あなたの仕事の都合	【内容： 就職 転職 転勤 退職 その他()】
2. 親(子)の仕事の都合	【内容： 就職 転職 転勤 退職 その他()】
3. あなたの学校の都合	
4. 子どもの学校の都合	
5. 住宅の都合	【内容： 広さ 設備 家賃 その他()】
6. 結婚のため	
7. 親などの介護のため	
8. 親や子ども、その他親族との同居・近居・別居のため	
9. その他()	

問10 下野市にお住まいになって、満足されましたか。(1つに○印)

- | | |
|----------------|---------------|
| 1. 満足 | 2. どちらかといえば満足 |
| 3. どちらかといえば不満足 | 4. 不満足 |

問11 下野市にお住まいになって、満足だった点についてお聞かせください。

(あてはまる番号すべてに○印)

- | | |
|---------------------------|--------------------|
| 1. 自然環境がよい | 2. 交通の便がよい |
| 3. 居住環境がよい | 4. 人間関係がよい |
| 5. 市民の声を生かしたまちづくりが進められている | |
| 6. 公共施設が充実している | 7. 地域活動が盛んである |
| 8. 災害の危険性が少ない | 9. 福祉施設やサービスが整っている |
| 10. 医療施設やサービスが整っている | 11. 買い物が便利である |
| 12. 教育環境がよい | 13. その他 () |

問12 下野市にお住まいになって、不満だった点についてお聞かせください。

(あてはまる番号すべてに○印)

- | | |
|--------------------------|---------------------|
| 1. 自然環境がよくない | 2. 交通の便がよくない |
| 3. 居住環境がよくない | 4. 人間関係がよくない |
| 5. 市民の声を生かしたまちづくりがされていない | |
| 6. 公共施設が不足している | 7. 地域活動が低調である |
| 8. 災害の危険性が高い | 9. 福祉施設やサービスが不十分である |
| 10. 医療施設やサービスが不十分である | 11. 買い物が不便である |
| 12. 教育環境がよくない | 13. その他 () |

問13 下野市へ転出前後の住宅の所有関係についてお答えください。

(転出前、転出後それぞれ1つに○印)

≪転出前≫

1. 持家(戸建て)
2. 持家(マンション等)
3. 高齢者向けマンション
4. 民間の借家(戸建て)
5. 民間の借家(アパート・文化住宅)
6. 民間の借家(マンション等)
7. 公営の借家(市・県営、公団住宅等)
8. 社宅
9. 独身寮
10. 親(子)が所有または賃貸している住宅
11. その他()



≪転出後≫

1. 持家(戸建て)
2. 持家(マンション等)
3. 高齢者向けマンション
4. 民間の借家(戸建て)
5. 民間の借家(アパート・文化住宅)
6. 民間の借家(マンション等)
7. 公営の借家(市・県営、公団住宅等)
8. 社宅
9. 独身寮
10. 親(子)が所有または賃貸している住宅
11. その他()

問14 もし機会があれば、下野市にもう一度住みたいと思われますか。(1つに○印)

1. 住みたい
2. 住みたくない
3. わからない

問15 転出するにあたって、下野市内でも住まいを探されましたか。(1つに○印)

1. 下野市内も探したが、他市町村に決めた
2. 最初から他市町村に住もうと考えていたので、下野市内は探さなかった
3. 下野市に住む余地がなかった(勤務先が遠方に変わり通えなくなった、結婚で遠方に住むことになった など)

問16 下野市の発展や下野市民の暮らしを豊かにするために、ご意見やご提案（アイデア）がありましたら、ご記入ください。



質問は以上です。ご協力ありがとうございました。

この調査票は、同封の返信用封筒に入れて、6月26日（金）までにご投函ください。（切手を貼る必要はありません）